

国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事

番号	図名	番号	図名	番号	図名	番号	図名
特-01	特記仕様書 1	A-31	改修 1階平面詳細図 (1)(事務室・校長室・会議室)	A-72	家具詳細図 (4)		昇降機棟
特-02	特記仕様書 2	A-32	改修 1階平面詳細図 (2)(放送室・水呑等・各部詳細図)	A-73	家具詳細図 (5)	A-94	昇降機・ホール 仕上表・展開図
特-03	特記仕様書 3	A-33	改修 1階平面詳細図 (3)(職員室)	A-74	家具詳細図 (6)	A-95	昇降機 基礎・1階平面詳細図
特-04	特記仕様書 4	A-34	改修 1階平面詳細図 (4)(若竹学級・女性更衣室)	A-75	家具詳細図 (7)	A-96	昇降機 2~3階・屋根平面詳細図
特-05	特記仕様書 5	A-35	改修 1階平面詳細図 (5)(保健室)	A-76	家具詳細図 (8)	A-97	昇降機 立面図・断面図
特-06	特記仕様書 6	A-36	改修 2階平面詳細図 (1)(図書室)	A-77	家具詳細図 (9)	A-98	昇降機 断面詳細図
特-07	工事区分表	A-37	改修 2階平面詳細図 (2)(理科室・理科準備室)	A-78	家具詳細図 (10)	A-99	S-01 構造設計標準仕様 (1)
		A-38	改修 2階平面詳細図 (3)(PTA会室・相談室・図書室)	A-79	家具詳細図 (11)	A-100	S-02 構造設計標準仕様 (2)
		A-39	改修 3階平面詳細図 (1)(音楽室・楽器庫)	A-80	サインキープラン	A-101	S-03 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)
		A-40	改修 3階平面詳細図 (2)(多目的室)	A-81	サイン詳細図	A-102	S-04 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)
		A-41	改修 3階平面詳細図 (3)(憩いの間・家庭科室)	A-82	黒板等キープラン	A-103	S-05 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (3)
		A-42	改修 3階部分詳細図	A-83	黒板等詳細図 (1)	A-104	S-06 鉄骨構造標準図 (1)
		A-43	改修 展開図 (1) (事務室・校長室・会議室・若竹学級)	A-84	黒板等詳細図 (2)	A-105	S-07 鉄骨構造標準図 (2)
		A-44	改修 展開図 (2) (保健室・職員室・図書室)	A-85	外構図 (1)	A-106	S-08 梁貫通孔の補強基準
		A-45	改修 展開図 (3) (男性更衣室・放送室・スタジオ)	A-86	外構図 (2) キュービクル・受水槽詳細図	A-107	S-09 ハイバース N E O 工法設計施工標準 (参考図)
		A-46	改修 展開図 (4) (図書室・理科室・理科準備室)	A-87	油庫 撤去図・改修図	A-108	S-10 ハイバース N E O 工法 各種寸法 (参考図)
		A-47	改修 展開図 (5) (PTA会室・相談室・音楽室・楽器庫)	A-88	法的チェック図	A-109	S-11 Q L デッキ合成スラブ設計・施工標準 (参考図)
		A-48	改修 展開図 (6)	A-89	玄関詳細図 (1)	A-110	S-12 スクリューパイル E A Z E T (イゼット) 設計施工標準 (参考図)
		A-49	改修 展開図 (7) (廊下2)	A-90	玄関詳細図 (2)	A-111	S-13 ボーリング位置図 ボーリング柱状図 (参考図)
		A-50	改修 展開図 (8) (廊下2)	A-91	玄関構造図	A-112	S-14 梁伏図 軸組図
		A-51	改修前 矩計図	A-92	玄関部分 リスト	A-113	S-15 基礎・地中梁・柱型・スラブリスト
		A-52	改修後 矩計図	A-93	玄関部分他 雑詳細図	A-114	S-16 鉄骨リスト
		A-53	改修前 階段断面詳細図			A-115	S-17 鉄骨架構詳細図
		A-54	改修後 階段断面詳細図				昇降口棟
		A-55	屋根小屋伏図・小屋鉄骨詳細図 (改修後)			A-116	昇降口棟 渡り廊下 B 平面図 (改修前・改修後)
		A-56	屋根詳細図			A-117	昇降口棟 渡り廊下 B 床伏図 (改修前・改修後)
		A-57	雑詳細図 (アルミ手摺)			A-118	昇降口棟 渡り廊下 B 屋根伏図 (改修前・改修後)
		A-58	雑詳細図 (煙突・傾斜天井・木建)			A-119	昇降口棟 立面図 (改修前・改修後)
		A-59	1階鋼製建具キープラン (改修前・改修後)			A-120	昇降口棟 断面矩形図 (改修前・改修後)
		A-60	2階鋼製建具キープラン (改修前・改修後)			A-121	昇降口棟 展開図 (改修前・改修後)
		A-61	3階鋼製建具キープラン (改修前・改修後)			A-122	昇降口棟 コンテナ室 平面詳細図 (改修後)
		A-62	建具表 (1)			A-123	昇降口棟 コンテナ室 天井伏図・展開図
		A-63	建具表 (2)			A-124	昇降口棟 コンテナ室 断面矩計図 (改修後)
		A-64	建具表 (3)			A-125	昇降口棟 コンテナ室 屋根詳細図
		A-65	建具表 (4)			A-126	昇降口棟 建具表・建具キープラン
		A-66	木製建具キープラン			A-127	昇降口棟 家具・サインキープラン・家具図
		A-67	建具表 (木製建具)			A-128	昇降口棟 クロス・ホワイトボードキープラン・詳細図
		A-68	家具キープラン			A-129	渡り廊下 B 立面図・断面図 (改修前)
		A-69	家具詳細図 (1)			A-130	渡り廊下 B 立面図・断面図 (改修後)
		A-70	家具詳細図 (2)			A-131	渡り廊下 B スロープ 平面詳細図・断面詳細図・立面図
		A-71	家具詳細図 (3)			A-132	渡り廊下 B スロープ 部材リスト



株式会社 竹村建築設計事務所
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

事務所登録 長野県知事登録 (長野) 〇第 82150 号
 番 光 寺 願 問 建 築 士
 一級建築士登録 第 251360 号 竹 村 利 之

PROJECTOR

JOB MANAGER

DRAFTSMAN

DATE

R5.8.17

発注図

JOB NAME

国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事

SHEET NAME

図面リスト

SCALE

SHEET NO.

A-00

2 仮設工事
①足場その他
足場を設ける場合、「改修仕様」2.2.1 (2) によるほか、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)の手すり設置方式又は(3)の手すり先行専用足場方式により行うこと。 [2.2.1] 内部足場 [2.2.1] 種類 ※ 鋼立、足場等 ※ ローリングタワー
解体足場 ※ 設置する ・ 設置しない
範囲 ※ 可能範囲又はくさばね固定等 ・ 補養生足場 ・ 仮設コンドナ
※ 特別仕様
② 養生 ※ 工事に必要な範囲
防護シートによる養生 ※ 行う ・ 行わない [2.2.1]表 2.2.1
材料、撤去材料の選別
※ A 種 ※ B 種 ※ C 種 ※ D 種 ※ E 種

③養生
既存部分の養生 ※ ビニルシート等 [2.4.1]
既存部分の養生 ※ ビニルシート等
既存フラインド、カーテン等の養生 ※ ビニルシート等 (保管場所) ・
固定器具の取付 ※ 行わない ・ 行う (図示)
3 監督職員事務所
※ 既存建物内の一部を使用する ・ 構内を設置する [2.4.1]
※ 設けない
④工事用水
構内既存の施設 ・ 利用できない ※ 利用できる (※ 有償 ・ 無償)
⑤工事用電力
構内既存の施設 ※ 利用できない ・ 利用できる (※ 有償 ・ 無償)
⑥交通誘導員
※ 配置する () ・ 配置しない

6 改質アスファルトシート防水

防水改修工法の種類		施工箇所	新設防水の種類	厚さ (mm)
M4 S A 工法	M3 S A 工法	M2 S A 工法	M1 S A 工法	

改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2]
※ 改修仕様 表 3.4.1 から表 3.4.3 による ・ 図示
※ 接着剤付改質アスファルトシート及び部分粘着剤付改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2]
※ 改修仕様 表 3.4.1 から表 3.4.3 による ・ 図示
押入金物の材質及び形状寸法
材質 ※ アルミニウム ・ 図示
形状 ※ 厚 \times 幅 \times 寸法 20 \times 15 \times 2.0 ・ 図示
※ 断熱材付改質アスファルトシートの種類及び厚さ [3.4.2]
材料 ※ 発泡プラスチック断熱材 (JIS A 9521)
縦貫かつわく断熱材 2 種 1 号又は 2 号の場合は、透湿係数を除く JIS A 9521 の規格に準ずるもの。
厚さ (mm) ・ 30 ・ 50 ・ 100
M3 S A, P O A S, M3 S A S I, M4 S A I, P O A S I 工法の断熱材選定
※ 設けない ・ 設ける (改質アスファルトシート製造時の指定による)
M3 A S I, M4 S A I, P O A S I 工法における断熱材の設置 [表 3.4.3]注)
※ 設ける ・ 設けない

① 合成高分子系ルーフィングシート防水

防水改修工法の種類		施工箇所	新設防水の種類	仕上り塗料塗り	使用分断
P O S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法

防水改修工法の種類 [3.4.2]表 3.4.1, [3.4.3]表 3.4.1, 2
※ 設けない
① P O S 工法
② S A S 工法
③ S A S 工法
④ S A S 工法
⑤ S A S 工法
⑥ S A S 工法
⑦ S A S 工法
⑧ S A S 工法
⑨ S A S 工法
⑩ S A S 工法
⑪ S A S 工法
⑫ S A S 工法
⑬ S A S 工法
⑭ S A S 工法
⑮ S A S 工法
⑯ S A S 工法
⑰ S A S 工法
⑱ S A S 工法
⑲ S A S 工法
⑳ S A S 工法
㉑ S A S 工法
㉒ S A S 工法
㉓ S A S 工法
㉔ S A S 工法
㉕ S A S 工法
㉖ S A S 工法
㉗ S A S 工法
㉘ S A S 工法
㉙ S A S 工法
㉚ S A S 工法
㉛ S A S 工法
㉜ S A S 工法
㉝ S A S 工法
㉞ S A S 工法
㉟ S A S 工法
㊱ S A S 工法
㊲ S A S 工法
㊳ S A S 工法
㊴ S A S 工法
㊵ S A S 工法
㊶ S A S 工法
㊷ S A S 工法
㊸ S A S 工法
㊹ S A S 工法
㊺ S A S 工法
㊻ S A S 工法
㊼ S A S 工法
㊽ S A S 工法
㊾ S A S 工法
㊿ S A S 工法

既存防水層 (立上り部等) の撤去 [3.4.4]
(POS (機械)、PSI (機械)、M4S、M4S1、S4S (機械)、S4S1 (機械) の場合)
※ 除去する (ルーフィング製造時の仕様による)
※ 除去しない
ルーフィングシート (JIS A 6006) の種類及び厚さ [3.4.2]
※ 改修仕様 表 3.4.1 から表 3.4.2 による ・ 図示
絶縁層の厚さ [3.4.2]
材料 ※ 発泡ポリスチレンシート ・ 図示
断熱材の材質及び形状寸法
材質 ※ ステンレス鋼板 ・ 防熱処理した鋼板 ・ 図示
厚さ (mm) ※ 0, 4 ・
断熱工法の断熱材 (ノンフロン) の種類 [3.4.2]
縦貫かつわく断熱材 2 種 1 号又は 2 号の場合は、透湿係数を除く JIS A 9521 の規格に準ずるものとし、R 919 (2) 断熱材は適用しない。
厚さ (mm) ・ 30 ・ 50 ・ 100
接着工法の断熱材の材質及び厚さ
材料 ※ 発泡プラスチック断熱材 (JIS A 9521)
縦貫かつわく断熱材 2 種 1 号又は 2 号の場合は、透湿係数を除く JIS A 9521 の規格に準ずるものとし、R 919 (2) 断熱材は適用しない。
厚さ (mm) ・ 30 ・ 50 ・ 100
脱気装置の種類 [3.4.3]
※ 設けない ○ 設ける (ルーフィングシート製造時の指定による)
仕上塗料の種類、使用量 (種類) ・ 使用量 kg/m² [表 3.4.1 ~ 2]
※ 設けない ○ 設ける (ルーフィングシート製造時の指定による)
断熱材の選定 [表 3.4.1]
断熱材の種類 (図)
プレキャストコンクリート下地の目地処理
※ 図示 ・
プレキャストコンクリート下地の入隅部の増張り (S41, S141 の場合) [3.4.4]
※ 図示 ・
絶縁材のルーフィングシートの取付け (機械式固定工法の場合)
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
※ 適用する ・
※ 適用しない
立上り部の保護鉄筋 塗布 ※ 7mm 以下 ・

② 塗膜防水

防水改修工法の種類		施工箇所	新設防水の種類	仕上り塗料塗り
P O S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法

既存防水層 (立上り部等) の撤去 [3.4.4]
※ 除去する (ルーフィング製造時の仕様による)
※ 除去しない
断熱材の選定 [表 3.4.1]
※ 設けない ○ 設ける (材料製造時の指定による)
保護層の種類 [表 3.4.3]
※ 図示

①ルーフィング
ルーフィング改修工法の種類 [3.4.1 ~ 1]表 3.4.1, 2
①ルーフィング改修工法
※ 改修仕様 表 3.4.1 から表 3.4.2 による
ルーフィングの材質、施工箇所 [3.4.2]表 3.4.1
※ 下記以外は、改修仕様表 3.4.1 を標準とする
施工箇所
ルーフィングの材質 (部材)
ルーフィングの厚さ
ルーフィングの目地処理
ルーフィングの目地処理
ルーフィングの目地処理

②ルーフィング改修工法
※ 改修仕様 表 3.4.1 から表 3.4.2 による
ルーフィングの材質、施工箇所 [3.4.2]表 3.4.1
※ 下記以外は、改修仕様表 3.4.1 を標準とする
施工箇所
ルーフィングの材質 (部材)
ルーフィングの厚さ
ルーフィングの目地処理
ルーフィングの目地処理
ルーフィングの目地処理

③ アルミニウム系塗膜防水

防水改修工法の種類		施工箇所	新設防水の種類	仕上り塗料塗り	使用分断
P O S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法

防水改修工法の種類 [3.4.2]表 3.4.1, [3.4.3]表 3.4.1, 2
※ 設けない
① P O S 工法
② S A S 工法
③ S A S 工法
④ S A S 工法
⑤ S A S 工法
⑥ S A S 工法
⑦ S A S 工法
⑧ S A S 工法
⑨ S A S 工法
⑩ S A S 工法
⑪ S A S 工法
⑫ S A S 工法
⑬ S A S 工法
⑭ S A S 工法
⑮ S A S 工法
⑯ S A S 工法
⑰ S A S 工法
⑱ S A S 工法
⑲ S A S 工法
⑳ S A S 工法
㉑ S A S 工法
㉒ S A S 工法
㉓ S A S 工法
㉔ S A S 工法
㉕ S A S 工法
㉖ S A S 工法
㉗ S A S 工法
㉘ S A S 工法
㉙ S A S 工法
㉚ S A S 工法
㉛ S A S 工法
㉜ S A S 工法
㉝ S A S 工法
㉞ S A S 工法
㉟ S A S 工法
㊱ S A S 工法
㊲ S A S 工法
㊳ S A S 工法
㊴ S A S 工法
㊵ S A S 工法
㊶ S A S 工法
㊷ S A S 工法
㊸ S A S 工法
㊹ S A S 工法
㊺ S A S 工法
㊻ S A S 工法
㊼ S A S 工法
㊽ S A S 工法
㊾ S A S 工法
㊿ S A S 工法

④ 折板葺

防水改修工法の種類		施工箇所	新設防水の種類	仕上り塗料塗り
P O S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法

防水改修工法の種類 [3.4.2]表 3.4.1, [3.4.3]表 3.4.1, 2
※ 設けない
① P O S 工法
② S A S 工法
③ S A S 工法
④ S A S 工法
⑤ S A S 工法
⑥ S A S 工法
⑦ S A S 工法
⑧ S A S 工法
⑨ S A S 工法
⑩ S A S 工法
⑪ S A S 工法
⑫ S A S 工法
⑬ S A S 工法
⑭ S A S 工法
⑮ S A S 工法
⑯ S A S 工法
⑰ S A S 工法
⑱ S A S 工法
⑲ S A S 工法
⑳ S A S 工法
㉑ S A S 工法
㉒ S A S 工法
㉓ S A S 工法
㉔ S A S 工法
㉕ S A S 工法
㉖ S A S 工法
㉗ S A S 工法
㉘ S A S 工法
㉙ S A S 工法
㉚ S A S 工法
㉛ S A S 工法
㉜ S A S 工法
㉝ S A S 工法
㉞ S A S 工法
㉟ S A S 工法
㊱ S A S 工法
㊲ S A S 工法
㊳ S A S 工法
㊴ S A S 工法
㊵ S A S 工法
㊶ S A S 工法
㊷ S A S 工法
㊸ S A S 工法
㊹ S A S 工法
㊺ S A S 工法
㊻ S A S 工法
㊼ S A S 工法
㊽ S A S 工法
㊾ S A S 工法
㊿ S A S 工法

4 外壁改修工事
① 施工数量調査
調査範囲 ※ 外壁改修範囲 ・ 既存の範囲 [1.4.2]
調査内容
① 既存の外壁の調査
② 既存の外壁の調査
③ 既存の外壁の調査
④ 既存の外壁の調査
⑤ 既存の外壁の調査
⑥ 既存の外壁の調査
⑦ 既存の外壁の調査
⑧ 既存の外壁の調査
⑨ 既存の外壁の調査
⑩ 既存の外壁の調査
⑪ 既存の外壁の調査
⑫ 既存の外壁の調査
⑬ 既存の外壁の調査
⑭ 既存の外壁の調査
⑮ 既存の外壁の調査
⑯ 既存の外壁の調査
⑰ 既存の外壁の調査
⑱ 既存の外壁の調査
⑲ 既存の外壁の調査
⑳ 既存の外壁の調査
㉑ 既存の外壁の調査
㉒ 既存の外壁の調査
㉓ 既存の外壁の調査
㉔ 既存の外壁の調査
㉕ 既存の外壁の調査
㉖ 既存の外壁の調査
㉗ 既存の外壁の調査
㉘ 既存の外壁の調査
㉙ 既存の外壁の調査
㉚ 既存の外壁の調査
㉛ 既存の外壁の調査
㉜ 既存の外壁の調査
㉝ 既存の外壁の調査
㉞ 既存の外壁の調査
㉟ 既存の外壁の調査
㊱ 既存の外壁の調査
㊲ 既存の外壁の調査
㊳ 既存の外壁の調査
㊴ 既存の外壁の調査
㊵ 既存の外壁の調査
㊶ 既存の外壁の調査
㊷ 既存の外壁の調査
㊸ 既存の外壁の調査
㊹ 既存の外壁の調査
㊺ 既存の外壁の調査
㊻ 既存の外壁の調査
㊼ 既存の外壁の調査
㊽ 既存の外壁の調査
㊾ 既存の外壁の調査
㊿ 既存の外壁の調査

② コンクリート打直し
仕上り外壁の改修
③ 防水改修工事
④ 防水改修工事
⑤ 防水改修工事
⑥ 防水改修工事
⑦ 防水改修工事
⑧ 防水改修工事
⑨ 防水改修工事
⑩ 防水改修工事
⑪ 防水改修工事
⑫ 防水改修工事
⑬ 防水改修工事
⑭ 防水改修工事
⑮ 防水改修工事
⑯ 防水改修工事
⑰ 防水改修工事
⑱ 防水改修工事
⑲ 防水改修工事
⑳ 防水改修工事
㉑ 防水改修工事
㉒ 防水改修工事
㉓ 防水改修工事
㉔ 防水改修工事
㉕ 防水改修工事
㉖ 防水改修工事
㉗ 防水改修工事
㉘ 防水改修工事
㉙ 防水改修工事
㉚ 防水改修工事
㉛ 防水改修工事
㉜ 防水改修工事
㉝ 防水改修工事
㉞ 防水改修工事
㉟ 防水改修工事
㊱ 防水改修工事
㊲ 防水改修工事
㊳ 防水改修工事
㊴ 防水改修工事
㊵ 防水改修工事
㊶ 防水改修工事
㊷ 防水改修工事
㊸ 防水改修工事
㊹ 防水改修工事
㊺ 防水改修工事
㊻ 防水改修工事
㊼ 防水改修工事
㊽ 防水改修工事
㊾ 防水改修工事
㊿ 防水改修工事

防水改修工法の種類		施工箇所	新設防水の種類	仕上り塗料塗り	使用分断
P O S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法

防水改修工法の種類 [3.4.2]表 3.4.1, [3.4.3]表 3.4.1, 2
※ 設けない
① P O S 工法
② S A S 工法
③ S A S 工法
④ S A S 工法
⑤ S A S 工法
⑥ S A S 工法
⑦ S A S 工法
⑧ S A S 工法
⑨ S A S 工法
⑩ S A S 工法
⑪ S A S 工法
⑫ S A S 工法
⑬ S A S 工法
⑭ S A S 工法
⑮ S A S 工法
⑯ S A S 工法
⑰ S A S 工法
⑱ S A S 工法
⑲ S A S 工法
⑳ S A S 工法
㉑ S A S 工法
㉒ S A S 工法
㉓ S A S 工法
㉔ S A S 工法
㉕ S A S 工法
㉖ S A S 工法
㉗ S A S 工法
㉘ S A S 工法
㉙ S A S 工法
㉚ S A S 工法
㉛ S A S 工法
㉜ S A S 工法
㉝ S A S 工法
㉞ S A S 工法
㉟ S A S 工法
㊱ S A S 工法
㊲ S A S 工法
㊳ S A S 工法
㊴ S A S 工法
㊵ S A S 工法
㊶ S A S 工法
㊷ S A S 工法
㊸ S A S 工法
㊹ S A S 工法
㊺ S A S 工法
㊻ S A S 工法
㊼ S A S 工法
㊽ S A S 工法
㊾ S A S 工法
㊿ S A S 工法

5 アスファルト防水

防水改修工法の種類		施工箇所	新設防水の種類	仕上り塗料塗り
P O S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法	S A S 工法

防水改修工法の種類 [3.4.2]表 3.4.1, [3.4.3]表 3.4.1, 2
※ 設けない
① P O S 工法
② S A S 工法
③ S A S 工法
④ S A S 工法
⑤ S A S 工法
⑥ S A S 工法
⑦ S A S 工法
⑧ S A S 工法
⑨ S A S 工法
⑩ S A S 工法
⑪ S A S 工法
⑫ S A S 工法
⑬ S A S 工法
⑭ S A S 工法
⑮ S A S 工法
⑯ S A S 工法
⑰ S A S 工法
⑱ S A S 工法
⑲ S A S 工法
⑳ S A S 工法
㉑ S A S 工法
㉒ S A S 工法
㉓ S A S 工法
㉔ S A S 工法
㉕ S A S 工法
㉖ S A S 工法
㉗ S A S 工法
㉘ S A S 工法
㉙ S A S 工法
㉚ S A S 工法
㉛ S A S 工法
㉜ S A S 工法
㉝ S A S 工法
㉞ S A S 工法
㉟ S A S 工法
㊱ S A S 工法
㊲ S A S 工法
㊳ S A S 工法
㊴ S A S 工法
㊵ S A S 工法
㊶ S A S 工法
㊷ S A S 工法
㊸ S A S 工法
㊹ S A S 工法
㊺ S A S 工法
㊻ S A S 工法
㊼ S A S 工法
㊽ S A S 工法
㊾ S A S 工法
㊿ S A S 工法

11 外部開口部に設ける重量シャッター 耐風圧強度 () Pa
安全設置の設置箇所 (5, 11, 2)
急降下制動装置または急降下停止装置の設置場所 ・ 窓系による ・
障害物感知装置の設置箇所 ・ 窓系による ・
危険防止機構の設置箇所 ・ 窓系による ・
管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない (5, 11, 2)

12 スラット及びシャッターケース用板
種類の種類 ・ JIS G 3042 (溶接鉄板のつき鋼板及び鋼板) (5, 11, 3)
・ JIS G 3012 (塗装溶接鉄板のつき鋼板及び鋼板)
めっきの付着量 ※ Z12又はZ12 ・ (5, 11, 3) (5, 11, 3)
ステンレス鋼板の種類 (5, 11, 3) (5, 11, 3)
※SUS304、SUS430JL又はSUS443J1

13 閉鎖方式 ①手動式 ・ 電動式 (手動利用) (5, 12, 2) (5, 12, 2)
耐風圧強度 () Pa
電動式の場合の安全装置
障害物感知装置の設置箇所 ・ 図示による ・
スラットの材質の種類 (5, 12, 3)
※ JIS G 3012 (塗装溶接鉄板のつき鋼板及び鋼板)
めっきの付着量 ※ Z06又はZ06

14 スラットの種類 (5, 12, 4)
①ワンパームヘッド付

15 窓ガラス

16 ガラスブロック積み

17 ガラスブロック積み

18 ガラスブロック積み

19 ガラスブロック積み

20 ガラス用フィルム

6 内装改修工事

7 改修範囲 (5, 1, 3)
既存壁の撤去に伴う当該壁の取手・昇・降の改修範囲
※ 取手昇降装置止フィルム
※ 窓の範囲
天井内既存壁の撤去に伴う当該壁の取手・昇・降の改修範囲
※ 壁面より距離 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
※ 窓の範囲
天井の除去に伴う取手部分の壁面の改修
既存の壁面
※ 窓の範囲

8 既存壁の撤去並びに下地修繕 (5, 1, 2)
ビニル床シート等の除去 ※ 仕上げ材のみ (撤去時とも)
・ 下地モルタルとも (※ 図示の範囲) ・ 除去範囲外にて
合成樹脂シート材の除去工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目置工法
改修後の床の清掃範囲 ※ 改修箇所室内

9 既存壁の撤去並びに下地修繕 (5, 1, 2)
間仕切り壁撤去に伴う柱の構造体の修繕
※ 窓系
・ モルタル塗り (厚り厚さ 25mm を超える場合の補修) ※ 行う ・ 行わない

10 木材一般 (5, 1, 2)
木材の種類 (5, 5, 2)
木材の現況における含水率 ※ 種別 ・ 品種
①腐朽・虫食等の被害状況 (※ 野面積み) ・ 改修標準値 5, 5, 2 ・ 市販品
・ 含水率低木種材を選択する箇所
・ 腐材処理 ※ 1) 腐材、林産物又は小径木であること。
注1 間仕切り、合板・製材工場から発生する腐材等の腐材、林産物又は小径木の
体積比率割合が10%以上であること

11 製材の日本森林規格 (5, 5, 2) (表5, 5, 1)
施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理
教室内部 24 × 45 ※ 2種 ※ A種 ・ ①種
事務室等 21 × 26 ※ 2種 ※ A種 ・ ①種

12 製材の日本森林規格 (5, 5, 2) (表5, 5, 1)
施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理
貝えり廻り ※ 上小節 ※ A種 ・ ①種
貝えり廻り以外 ※ 小節以上 ※ A種 ・ ①種

13 製材の日本森林規格 (5, 5, 2) (表5, 5, 1)
施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種

14 製材の日本森林規格 (5, 5, 2) (表5, 5, 1)
施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種

15 製材の日本森林規格 (5, 5, 2) (表5, 5, 1)
施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種

16 製材の日本森林規格 (5, 5, 2) (表5, 5, 1)
施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種

17 製材の日本森林規格 (5, 5, 2) (表5, 5, 1)
施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種

18 製材の日本森林規格 (5, 5, 2) (表5, 5, 1)
施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種

19 製材の日本森林規格 (5, 5, 2) (表5, 5, 1)
施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存処理
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種
※ 1等 ※ 10%以下 ※ A種 ・ ①種

7 造作用単層被覆材

8 合板等

9 合板等

10 10 防湿・防蟻処理

11 11 耐湿・防蟻処理

12 12 防湿・防蟻処理

13 13 防湿・防蟻処理

14 14 防湿・防蟻処理

15 15 防湿・防蟻処理

16 16 防湿・防蟻処理

17 17 防湿・防蟻処理

18 18 防湿・防蟻処理

19 19 防湿・防蟻処理

20 20 防湿・防蟻処理

11 鉄骨コンクリート造りの内装断熱仕切壁及び床組

12 窓、出入口その他

13 床板張り

14 壁及び天井下地

15 軽量鉄骨天井下地

16 軽量鉄骨壁下地

17 接着剤等

18 ビニル床シート張り

19 ビニル床タイル張り

20 特殊機軸材

21 ビニル床材

22 カーペット敷き

タフテッドカーペット
パイル形状
カットパイル
ループパイル

下敷き材 (ブリック工法の場合)
※ 反毛フェルト(15L×3204)の厚2種2号 厚び厚さ5mm
見切り、押入金物

タイルフローシート
種類
パイル形状
寸法
幅長さ(mm)

見切り、押入金物
※ 使用する (材質、形状等)
※ 適用しない
タイルフローシートの敷き方 平床 ※ 非粘着敷 ※ 模様流し

23 合成樹脂床材

合成樹脂床材のホルムアルデヒド放散量
※ F☆☆☆☆

種類
種類
工法
仕上げの種類
施工箇所

24 防塵用塗料塗り

材料 水性アクリル系塗料 (※ 塗色)
※ 塗色
※ 平床仕上げ
※ 防塵仕上げ

25 フローリング張り

フローリングのホルムアルデヒド放散量
※ 改修仕様 6,11,2(2)による

床材フローリング
種類
工法
樹種
厚さ、幅及び長さ

複合フローリング
種類
工法
樹種
厚さ、幅及び長さ

接着工法の適合の不陸層材
※ 合成樹脂製タイルシート

26 畳敷き

種類
A種
B種
C種
D種 (縁取)
※ 改修仕様 表6,11,13による

※ 改修仕様 表6,11,15による
※ 改修仕様 表6,11,15による

※ 改修仕様 表6,11,15による
※ 改修仕様 表6,11,15による

※ 改修仕様 表6,11,15による
※ 改修仕様 表6,11,15による

※ 改修仕様 表6,11,15による
※ 改修仕様 表6,11,15による

※ 改修仕様 表6,11,15による
※ 改修仕様 表6,11,15による

※ 改修仕様 表6,11,15による
※ 改修仕様 表6,11,15による

27 セッコウボード

材料
規格名称
種類
厚さ(mm)等

繊維強化びり板
火災性能
難燃性
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

※ 改修仕様 表6,11,2(1)による
※ 改修仕様 表6,11,2(1)による

28 タイル張り

伸縮継ぎ目及びひび割れ継ぎ目
位置 (※ 改修仕様 6,16,2(1)による)
※ 図示による

材料等
種類
形状寸法
色

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

※ 改修仕様 表6,16,2(1)による
※ 改修仕様 表6,16,2(1)による

36 移動間仕切

バネ内に取り付ける構造
位置 (※ 寸法及び形状)
※ 図示による

材料等
種類
形状寸法
色

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

※ 改修仕様 表6,20,2(1)による
※ 改修仕様 表6,20,2(1)による

6 内装改修工事	① カーテンレール	既存利用 ・ 既存再使用する ○ 新設する	(2), 2, 16
	② ブラインドボックス 及びカーテンボックス	既存利用 ・ 既存再使用する ○ 新設する	
	③ 天井点検口	天井×高さ (mm) ・ 90×150 × 120×80 ・ 120×150 × 150×80 ・ 図示による	
48 床点検口	材質 ・ アルミニウム製 ・ 600×600	構造 ・ 一体型 ・ 壁内外用 ・ 壁内用	備考 ・ 取付金具 ・ 取付金具
④ 壁内床裏板	材の材質 ※ アルミニウム製 設置の材質 ※ 塩化ビニルシート張り		
50 洗面カウンター	材種 ・ メラミン樹脂化粧板張り (心材: 集成材) ・ 人工大理石	長行き (mm) ・ 約 450 × 約 600	
51 防塵垂れ壁	・ 固定式	材質 ・ アルミニウム製 ・ 450×450 ・ 600×600	寸法 ・ 高さ 500 ・ 幅 800
⑤ 収納家具	床下収納 壁付収納動及び半固定収納 (壁込型) 材質・寸法 ※ 図示による 合板類、集成材、MDF及びパネティックボードのホルムアルデヒドの放散量 ※ F☆☆☆☆	高さ (mm) ・ 500 ・ 800	備考 ・ ガイドレール ・ 固定式 (壁埋込型) ・ 可動式 (天吊収納型) ・ 表面仕上げ ・ 天吊材送り
⑥ 換気扇用音用遮音タイプ (換気扇及び 送風機用材料)	ブロックタイプは JIS T 9251 に従う ※ F☆☆☆☆		[5, 6, 2]

4 養生用塗料塗り	種類 下地面等	補修の塗料の種類 新設 塗替え	工程の種類 新設 塗替え	[7, 4, 2~7, 4, 3] [表7, 4, 1~7, 4, 6]
⑦ 塗装塗り	① 合板・集成材への塗り (SOP)	・ 木部 (壁外) ※A種 ・ 木部 (壁内) ※B種 ・ 鉄部 ※B種 ・ 骨組のつき継ぎ ※B種 ・ 鋼骨鉄筋 ※B種 ・ 鋼骨鉄筋の付着部 ※B種	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ A種 ・ B種 ・ C種	
	② 耐水性塗料塗り (DP)	・ 骨組のつき継ぎ ※A種 ・ 1層 (ふっ素樹脂) ※A種 ・ 2層 (フッ素樹脂) ※A種 ・ 3層 (フッ素樹脂) ※A種	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ A種 ・ B種 ・ C種	
⑧ 環境配慮改修工事	① 耐水性塗料塗り (DP)	・ 骨組のつき継ぎ ※A種 ・ 1層 (ふっ素樹脂) ※A種 ・ 2層 (フッ素樹脂) ※A種 ・ 3層 (フッ素樹脂) ※A種	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ A種 ・ B種 ・ C種	
	② 耐水性塗料塗り (DP)	・ 骨組のつき継ぎ ※A種 ・ 1層 (ふっ素樹脂) ※A種 ・ 2層 (フッ素樹脂) ※A種 ・ 3層 (フッ素樹脂) ※A種	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ A種 ・ B種 ・ C種	

8 環境配慮改修工事	① 石綿含有建材の除去 の仕上がり	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]
	② 石綿じん濃度測定	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]
9 石綿含有建材の除去 の仕上がり	① 石綿含有建材の除去 の仕上がり	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]
	② 石綿じん濃度測定	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]
10 塵土除去工事	① 塵土除去工事	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]
	② 石綿含有建材の除去 の仕上がり	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]
11 石綿含有建材の除去 の仕上がり	① 石綿含有建材の除去 の仕上がり	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]
	② 石綿含有建材の除去 の仕上がり	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]

8 外断熱改修工事	① 外断熱改修工事	断熱材の種類 材 名 厚さ (mm)	[9, 2, 2]
	② 外断熱改修工事	断熱材の種類 材 名 厚さ (mm)	[9, 2, 2]
9 外断熱改修工事	① 外断熱改修工事	断熱材の種類 材 名 厚さ (mm)	[9, 2, 2]
	② 外断熱改修工事	断熱材の種類 材 名 厚さ (mm)	[9, 2, 2]
10 塵土除去工事	① 塵土除去工事	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]	
	② 石綿含有建材の除去 の仕上がり	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]	
11 石綿含有建材の除去 の仕上がり	① 石綿含有建材の除去 の仕上がり	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]	
	② 石綿含有建材の除去 の仕上がり	石綿含有建材の除去後の仕上がり ※外壁改修工事参照 [9, 1, 1]	

工 事 区 分 表

A 建築工事 E 電機設備工事 M 機械設備工事

項目		A	E	M	備考	項目		A	E	M	備考	項目		A	E	M	備考								
解体関係						仕上関係						屋外排水設備・外構						電気配管配線							
1. RC造 梁・壁・床底の 貫通孔・開口部	貫通スリーブ材及び取付け		○	○		1. 壁下地 既設天井	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○				1. 雨水 2. 雨排水・汚水	屋外雨水排水設備	○				1. 配管配線	機器附属の制御盤以降の配管配線				2次側		
	補強を要する型枠材及び取付け						補強を要しないボードの切り込み	○	○	○			削及び削ふた	○						機器附属の制御盤への電源供給配管配線				1次側	
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○			開口部の墨出し	○	○	○			雨水タテ越	○						動力盤との電源供給の通り配管配線					
	貫通孔・開口部の墨出し				○		質量検査等のボックス取付金具及びその取付	○	○				屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			○				機器類と附属操作スイッチの通り配管配線			○		
	貫通孔・開口部の補強						切り込み及び補強	○					削及び削ふた			○				小機器用防水装置の制御盤以降の配管配線					
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	防火区画・防煙区画		位置ボックス	○	○											注油口内アース端子よりアース用配管配線				自家発電用はE	
	埋込形盤類及び箱形の型枠																			機器類・実験台などへの接続（直接接続するもの）			○		
	既存配管撤去後のスラブ穴埋め				○		換気機器・器具・配管・配線・ダクト用		○											天井裏FCU及び全熱交換形換気扇と操作スイッチとの通り配管及び位置ボックス				○	
	S, SRC 貫通管スリーブ・補強				防火区画・防煙区画															天井裏FCU及び全熱交換形換気扇と操作スイッチとの通り配線				○	
	使用されたスリーブの穴埋め				防火区画・防煙区画															電線槽				○	
予備スリーブの穴埋め				防火区画・防煙区画												構内配電線				○					
貫通孔・開口部のスミ出し																									
2. はり貫通孔 RC造・SRC造	建築設計図に記入あるもの					4. 外壁手廻り	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○	○			4. ユニット形 浄化槽の箱体	ビット形の箱体及び砂充填					2. その他	工事用電力・水道・下水・飲料	○	○	○			
	室内の基礎（建築設計図に記入のないもの）	○	○		ウェザークーパー・ベントキャップ				○		換気扇								上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等						
	屋外・屋上の基礎 AC, 受水槽・ホビー	○			換気扇						流し台・つり戸棚・水切り棚 コンロ台・IHコンロ		○						ユニット形浄化槽以外						
	屋上基礎で押さえ又はつかない 屋上基礎の 埋込形のもの				換気扇					○	フード（標準詳細図のもの）		○						タンク室の躯体及び砂充填						
	機器取付け用アンカー・架台		○	○	建築設計図にあるものはA		レンジフード・換気機器	○	○		洗面カウンター		○						上記以外のオイルタンク本体・配管及び据付等						
							鏡	○	○		換気扇								タンク室形以外						
							ユニット形衛生器具				衛生器具														
							便所用手すり	○	○		便所用手すり		○	○											
							手すり補強下地	○			手すり補強下地		○												
							ファンコイルカバー				ファンコイルカバー														
3. 設備機器の基礎	昇降路・機械室の躯体	○				7. 校務室	家具組み込みの洗面器			切り込みはA		6. その他	換気扇類スイッチ			○		2. その他	換気扇類スイッチ設置・配線			○			
	機械室の採開口				洗面化粧台		○			洗面化粧台	○														
	機械室の床配管ビット・蓋・防油線				コンセント・電話・情報等					コンセント・電話・情報等															
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上				複合アウトレット用開口					複合アウトレット用開口															
	昇降路内ビニール防水・乗水槽・点検用フタ	○					2重ビット及びトレンチのマンホールふた	○			2重ビット及びトレンチのマンホールふた		○												
	各層出入口穴あけ・同補強						機器搬入用フック・ビーム	○			機器搬入用フック・ビーム		○												
	出入口扉・三方枠	○					チェンブロック		○	○	チェンブロック			○	○										
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補強	○					化粧マンホール上ふた表置仕上げ	○			化粧マンホール上ふた表置仕上げ		○												
	昇降路がRC造の時の時、軌条・中間ビニール フタ他昇降路内の設置部材一式						点検口（天井・床下）	○			点検口（天井・床下）		○												
	機械室天井フック取付	○					排煙口等の天井仕上材の取付け	○			排煙口等の天井仕上材の取付け		○												
ホール押入れ・インゲート・換気などの開口部	○				ドアチェック・フロアヒンジ	○			ドアチェック・フロアヒンジ	○															
機械室換気設備				ガラリはA	消火器BOX設置工事				消火器BOX設置工事																
昇降路がS造の時の中層ビームの受けヒース	○				消火器			○	消火器																
EV機械室からインターホンまでの配線工事	○				自動閉鎖装置を取りつける防火戸の 切り込み補強及び洗面器取付の下地の補強	○			自動閉鎖装置を取りつける防火戸の 切り込み補強及び洗面器取付の下地の補強	○															
EV機械室からインターホンまでの配管工事	○				誘導標識	○			誘導標識	○															
					RC躯体の設備機器取付穴明け	○	○	○	RC躯体の設備機器取付穴明け	○	○	○													
					ALC板・石の設備機器取付穴明け	○	○	○	ALC板・石の設備機器取付穴明け	○	○	○													
					一般用手すり	○			一般用手すり	○															
					防火戸	○			防火戸	○															
					防火シャッター	○			防火シャッター	○															
					設備機器取付下地補強	○			設備機器取付下地補強	○															
					既存機器撤去後の補修	○			既存機器撤去後の補修	○															
5. その他	トラフ・ビット類（ふたを含む）					9. その他						7. 空室設備	空房機 室外機電源			○		2. その他	空房機 室外機電源			○			
	湧水・汚水ビット・RC造各種水槽	○												空房機 室内機電源			○								
	同上用防水・マンホール・タラップ式	○												室内機～室外機電源・制御配線			○								
	遮音設備・同接地工事				○									室内機～リモコン間制御配線			○								
	ALC板の壁開口部・補強	○												空室室外機基礎・フェンス	○										
	厨房排水													機器用据台類			○								
	厨房グリース回収器				○									消火器BOX X設置工事											
	オイルサービスタンクの防油堤													消火器											
	フューアークセスフロア内の防水堤													自動閉鎖装置を取りつける防火戸の 切り込み補強及び洗面器取付の下地の補強	○										
														誘導標識	○										



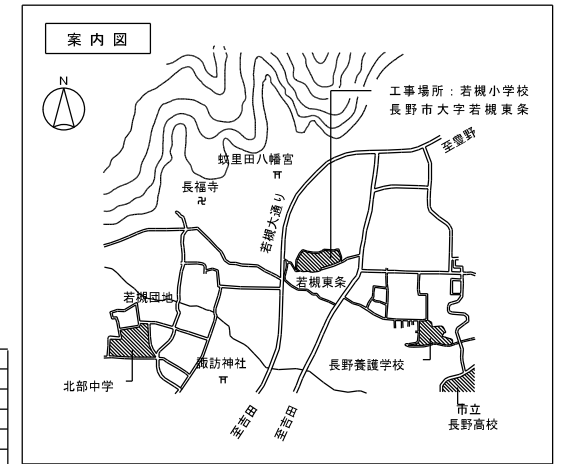
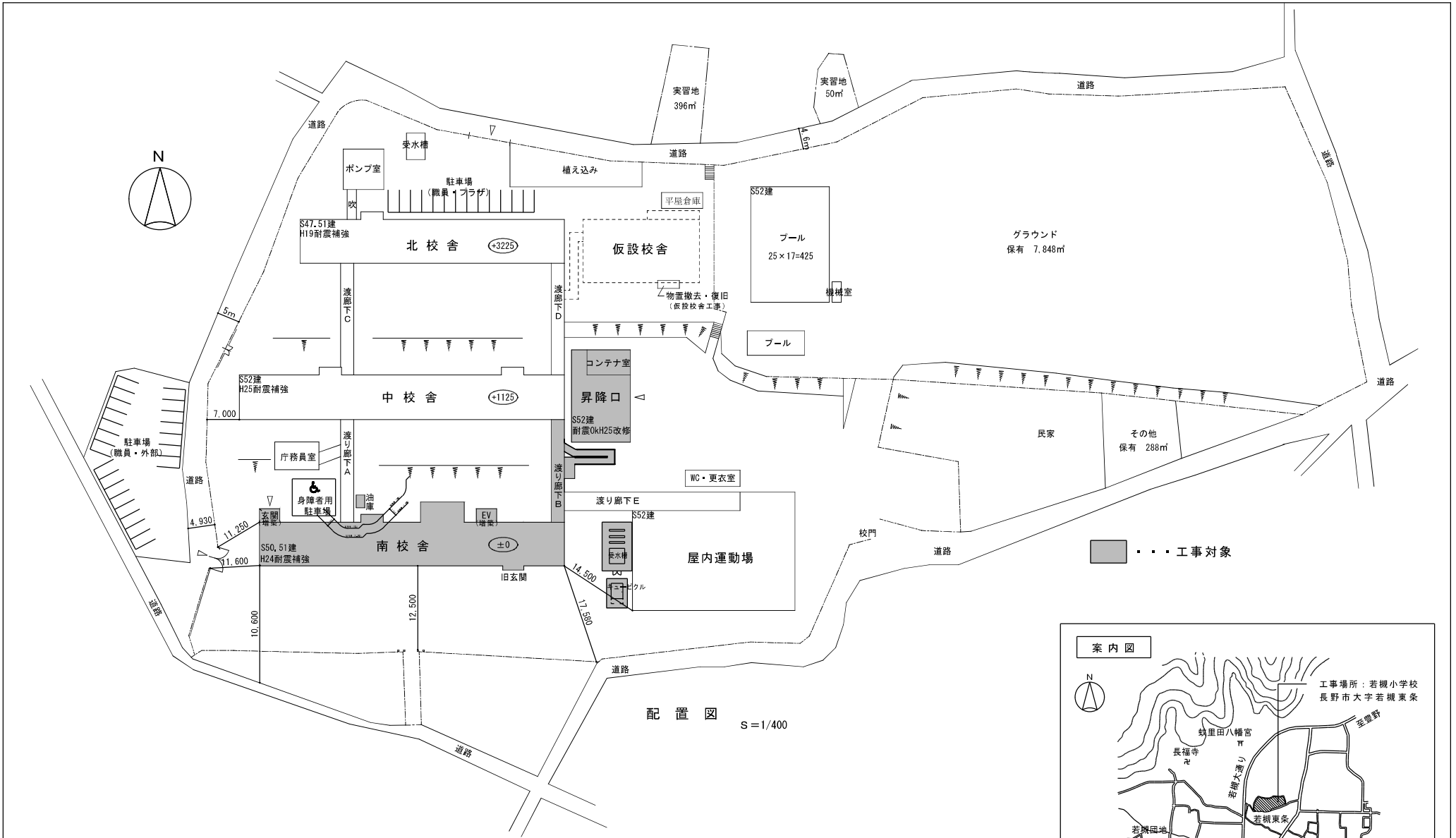
株式会社 **竹村建築設計事務所**
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2991

事務所登録 長野県知事登録（長野）○第82150号
 専務 寺岡 建士
 一級建築士登録 第251360号 竹村 利之

PROJECTOR JOB MANAGER DRAFTSMAN DATE
 R5.8.17
 発注図

JOB NAME SHEET NAME
 国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事
 工事区分表

SCALE SHEET NO.
 特一〇七

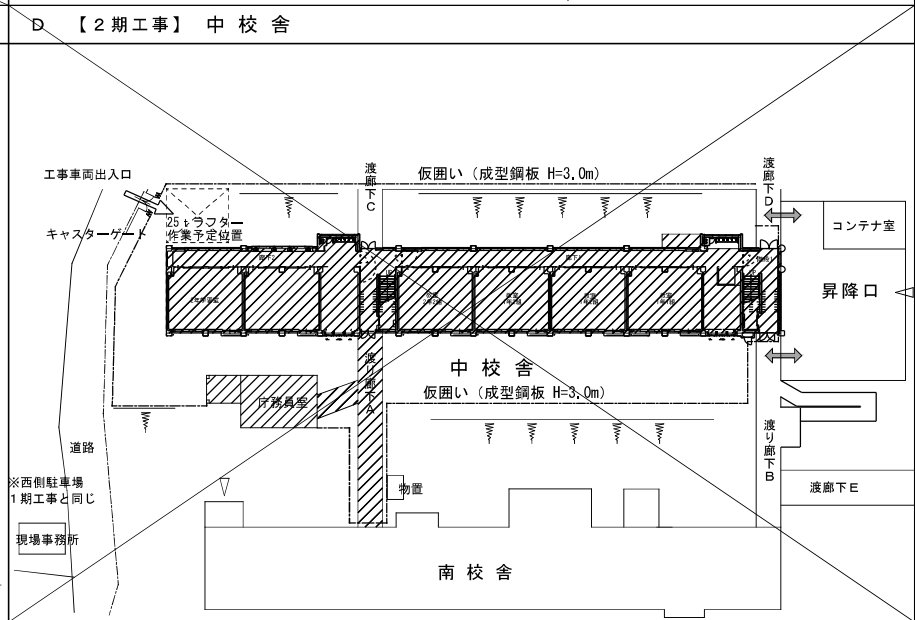
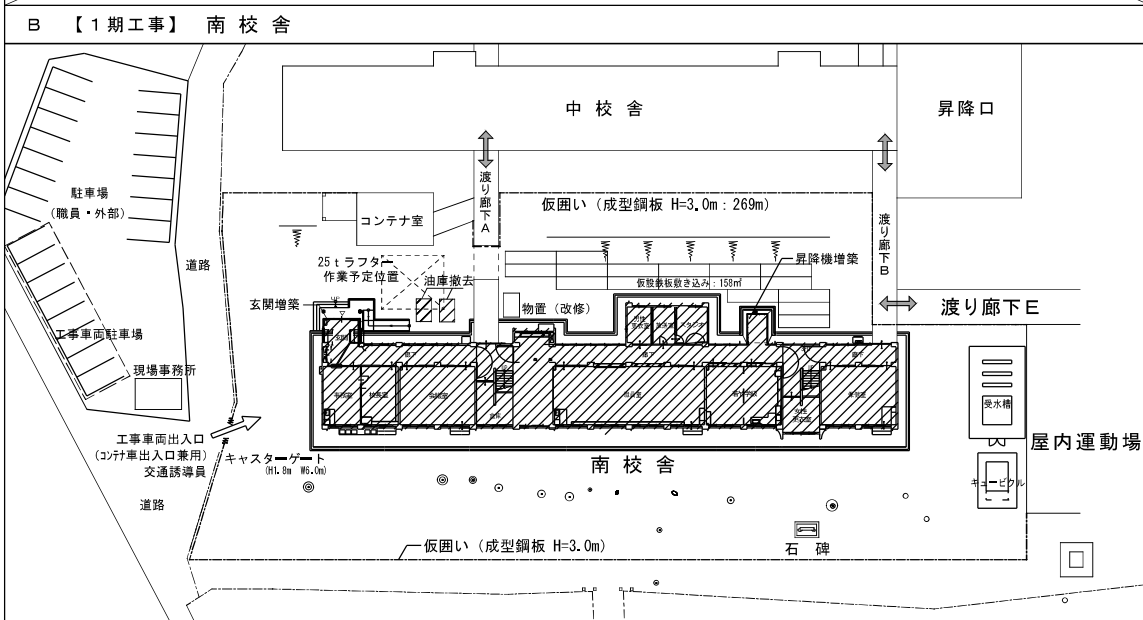
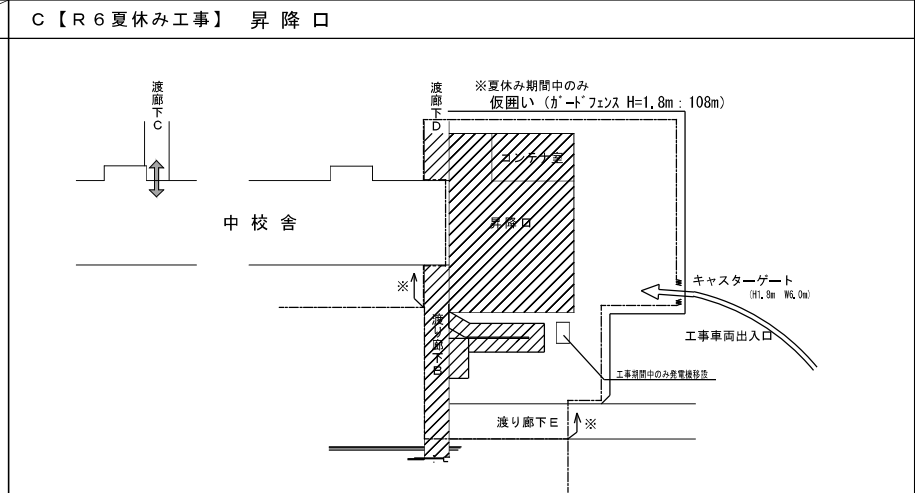
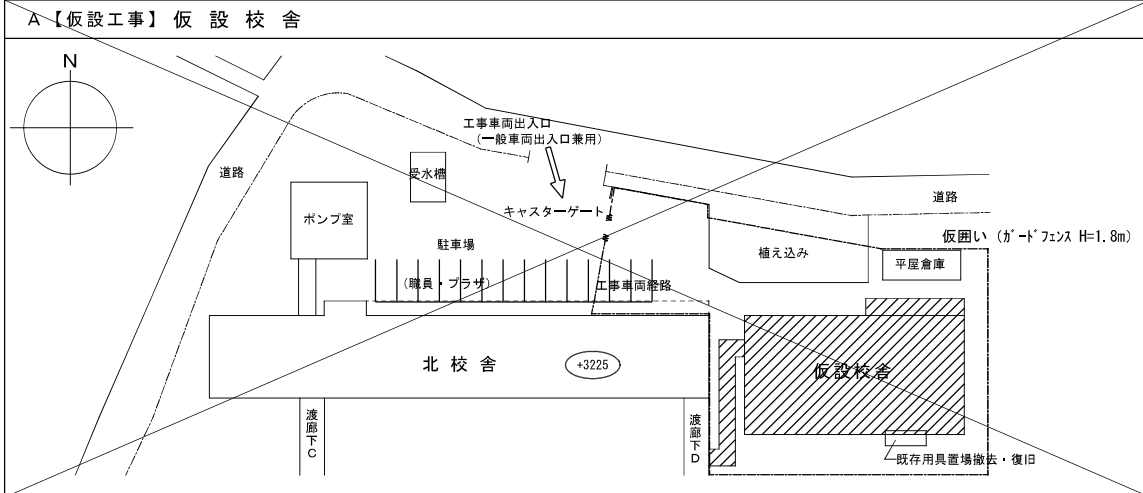


バリアフリー法・まちづくり条例 整備基準チェックリスト

特定施設	バリアフリー法（長寿命化（40年目）検討での確認項目	（確認）	特定施設	バリアフリー法（長寿命化（40年目）検討での確認項目	（確認）
廊下等	50m以内ごとに車いす転回可能な場所を設けること	<input type="checkbox"/>	便所（設ける場合）	車いす使用者便房を1以上設置（男女の区別ある場合それぞれ1以上）	<input type="checkbox"/>
階段（踊場含む）	原則、主な階段は回り階段でない（県条例で原則除外） 経路上に階段又は段を設けないこと（傾斜路又は昇降機併設は除く）	<input type="checkbox"/>	敷地内通路	50m以内ごとに車いす転回可能な場所を設けること 【傾斜路】勾配1/12以下（高さ16cm以下のものは1/8以下）	<input type="checkbox"/>
傾斜路（踊場含む）	勾配 1/12以下	<input type="checkbox"/>	駐車場（設ける場合）	車いす使用者用駐車場施設を1以上設置	<input type="checkbox"/>
昇降機	利用居室・車いす用便房・車いす用駐車場の有る階段及び地上階に停止	<input type="checkbox"/>			

【概略工事工程表】	R 5 年度												R 6 年度												R 7 年度											
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
	学校行事	夏休み				夏休み			夏休み				夏休み			夏休み			夏休み				夏休み			夏休み			夏休み							
仮設計画	← A →				← B →				← C →				← A →				← D →				← A →															
仮設校舎工事	仮設校舎設置				引越し				仮設校舎改造				引越し				仮設校舎撤去																			
校舎改修工事	1期工事 (油庫2棟撤去・機改修)												昇降口・渡り廊下B工事												2期工事 (中校舎・庁務員室・渡り廊下A工事)											

- 凡 例
- ↔ : 通行可能を示す (児童・職員動線)
 - ▨ : 工事範囲
 - : 仮囲い
 - : 現場事務所、工事車両駐車場・経路

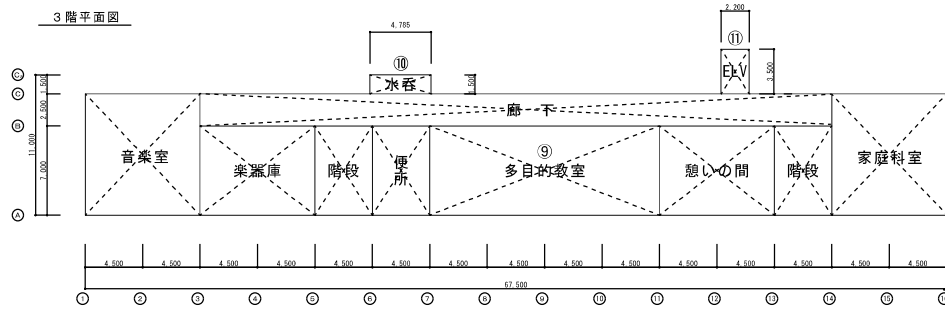


南校舎外部仕上表		改修前		改修後		改修前		改修後	
屋根	長尺カラー鉄板#28互挿葺き(芯木なし) アスファルトルーフィング2kg/巻品野地板コンパネt=12、木タルキ45×54@455 母屋90×90@900 東90×90@1800 雪止めアングルL-50×50×4(全て撤去) 笠木: カラー鉄板巻(下地共全て撤去)	屋根: 折板葺き(ガルバリウム鋼板t=0.8 山高H=66 W=420 ハゼ型) 新設 (折板表面積露防止材付) 鉄骨下地: 野地板無し 笠木: 木屋根と同じ 笠木: アルミ製笠木(既製品) 一部アルミ板加工 新設	建具	アルミサッシ飛散防止フィルム貼付(撤去)	アルミサッシ改修(カー工法) 一部新設	床	塗膜防水 手摺部前: PC工室(撤去)	床	既存表面下地処理のうえラワン塗膜防水密着工法(PC工室撤去部補修)
庇(既存玄関屋根)	ウレタン防水(全て撤去) 庇一部解体撤去	庇: アルミ製笠木(既製品) 一部アルミ板加工 新設 AL鋼板t=0.6 立平葺き 新設	ベランダ	床 手摺	塗膜防水 鋼骨製手摺(全て撤去) 手摺: O=42.7φ×2.4 撤去支柱: O=42.7φ×2.4 支柱: O=42.7φ×2.4 手摺子: Barφ16@100	庇	既存のまま	既存のまま(クラック、欠損部等は補修)	
塔屋(高梁水構室)	屋根: 長尺カラー鉄板#28互挿葺き(芯木なし) アスファルトルーフィング2kg/巻品野地板コンパネt=12 木タルキ45×54@455 母屋90×90@900 東90×90@1800(笠木共全て撤去) 外壁: モルタル刷毛引きアクリルシンケン付	屋根: 折板葺き(ガルバリウム鋼板t=0.8 山高H=66 W=420 ハゼ型) 新設 (折板表面積露防止材付) 鉄骨下地: 野地板無し 笠木: 木屋根と同じ 外壁: 校舎外壁と同じ	その他	根廻り	モルタル金ゴ子仕上げ 防水層塗膜塗料E吹付け	その他	モルタル金ゴ子仕上げ	防水層塗膜塗料E吹付け	
雨樋(校舎)	軒樋: 耐酸被覆鋼板φ150/2 受金物#450 (撤去) 野樋: SGP100φ DP塗装 (撤去)	軒樋: 耐酸被覆鋼板t=1.2 (芯材t=0.4) 新設 野樋: アルミ押出管114φバンドレス 新設	遮り廊下仕上表						
雨樋(塔屋)	軒樋: 耐酸被覆鋼板φ150/2 受金物#450 (撤去) 野樋: SGP100φ DP塗装 (撤去)	軒樋: 耐酸被覆鋼板φ150/2 (芯材t=0.4) 受金物#450 新設 野樋: アルミ押出管114φ 支持金物SUS@1200以下 新設	東側廊下廊下B 屋根: 折板葺き(ルーフデッキ: カラー鋼板0.6d 山高90) 野樋: カラー鋼板 #28 120×80 野樋: カラー鋼板#28×76φ						
雨樋(下屋)	軒樋: 耐酸被覆鋼板φ150/2 受金物#450 (撤去) 野樋: SGP100φ DP塗装 (撤去)	軒樋: 本屋根と同じ 野樋: 本屋根と同じ	屋根: (既存) 下地処理のうえDP塗装 その他鉄部全てDP塗装 野樋・野樋: (既存) 下地処理のうえDP塗装						
外壁	一般部分 防水型珪藻土塗料E吹付け 柱型 同上 梁型 同上	一般部分 既存塗膜下地処理のうえ可とう型改修仕上塗料E吹付け(クラック、欠損部、浮き、剥がれ部補修) 柱型 同上 梁型 同上	断熱対策(内断熱工法) 使用材料: 現場発泡ウレタン吹付け t=30~20 施工箇所: RC屋根スラブ下層及び梁側面、外壁表面、RC昇梁(直交する外壁面から600mmの範囲、梁共) 2層・3層スラブ下は直交する外壁面から600mmの範囲 ・改修サッシ遮り(西窗)						

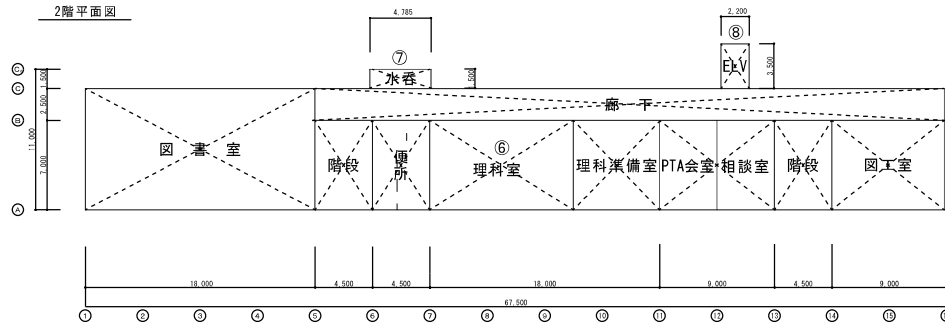
南校舎内仕上表		室名		床		幅木		壁		天井		天井高		柱型		梁型		備考		
1階	現況	廊下	長尺塩ビシート モルタル下地	(撤去) (撤去)	人脚H=100 ステンレスt=2.0 H=100	(撤去)	モルタル金隠下地 EP	※特記なき限りL&L下地新設	有孔石膏ボード VP LGS下地 ラワン合板t=9下貼り 唐松羽目板t=12 CL	(撤去)	2.600 2.900~3.692	モルタル金隠下地 EP 石膏ボードt=12.5 EP LGS下地	なし	なし						
	改修後	玄関	150角磨きタイル モルタル下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 木造組下地	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.960 2.900	モルタル金隠下地 EP 壁・腰壁と同じ(下地共)	モルタル金隠下地 EP 既存床下地調整のうえEP塗装							受付カウンター カーテンレール、カーテン 洗し合扇窓簾 不燃樹脂パネルt=6
	現況	若竹学級	フローリングt=15 塗装品 木造組下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 天然木化粧複合フローリングt=15(塗装品) モルタル下地(高さ調整)	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.960 2.900	モルタル金隠下地 EP 壁・腰壁と同じ(下地共)	モルタル金隠下地 EP 既存床下地調整のうえEP塗装							カーテンレール、カーテン
	改修後	事務室	フローリングt=15 塗装品 木造組下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 着色CL 天然木化粧複合フローリングt=15(塗装品) モルタル下地(高さ調整)	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	3.050 3.050	モルタル金隠下地 EP 壁・腰壁と同じ(下地共) 廊下側EP塗り替え(モルタル金隠下地)	モルタル金隠下地 EP 既存床下地調整のうえEP塗装							カーテンレール、カーテン
	現況	若竹学級	フローリングt=15 塗装品 木造組下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 天然木化粧複合フローリングt=15(塗装品) モルタル下地(高さ調整)	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.960 2.900	モルタル金隠下地 EP 壁・腰壁と同じ(下地共) 廊下側EP塗り替え(モルタル金隠下地)	モルタル金隠下地 EP 既存床下地調整のうえEP塗装							可動間仕切り カーテンレール、カーテン
	改修後	校長室	フローリングt=15 塗装品 木造組下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 着色CL 天然木化粧複合フローリングt=15(塗装品) モルタル下地(高さ調整)	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.960 2.900	モルタル金隠下地 EP 壁・腰壁と同じ(下地共) 廊下側EP塗り替え(モルタル金隠下地)	モルタル金隠下地 EP 既存床下地調整のうえEP塗装							配管用PS カーテンレール、カーテン
	現況	若竹学級	フローリングt=15 塗装品 木造組下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 天然木化粧複合フローリングt=15(塗装品) モルタル下地(高さ調整)	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.960 2.900	モルタル金隠下地 EP 壁・腰壁と同じ(下地共) 廊下側EP塗り替え(モルタル金隠下地)	モルタル金隠下地 EP 既存床下地調整のうえEP塗装							可動間仕切り カーテンレール、カーテン
	改修後	事務室	フローリングt=15 塗装品 木造組下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 着色CL 天然木化粧複合フローリングt=15(塗装品) モルタル下地(高さ調整)	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.960 2.900	モルタル金隠下地 EP 壁・腰壁と同じ(下地共) 廊下側EP塗り替え(モルタル金隠下地)	モルタル金隠下地 EP 既存床下地調整のうえEP塗装							カーテンレール、カーテン
	現況	保健室	長尺塩ビシート モルタル下地	(撤去) (撤去)	モルタル金隠下地 EP 木製 H=90 着色CL	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	3.060 3.060	モルタル金隠下地 EP 壁・腰壁と同じ(下地共) 廊下側EP塗り替え(モルタル金隠下地)	モルタル金隠下地 EP 既存床下地調整のうえEP塗装							配管用PS カーテンレール、カーテン 洗し合扇窓簾 不燃樹脂パネルt=6
	改修後	保健室	モルタル下地 塗り床	(既存) (撤去)	モルタル金隠下地 EP 既存のまま	(既存)	モルタル金隠下地 EP 既存のまま		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.600 (2.600)	なし なし	なし なし	なし なし						
	現況	階段下倉庫	塩ビシート モルタル下地	(撤去) (撤去)	モルタル金隠下地 EP 塩ビ床	(撤去)	モルタル金隠下地 EP 既存のまま		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.375 2.375	なし なし	なし なし							カーテンレール、カーテン
	改修後	女性更衣室	塩ビ床 モルタル下地	(撤去) (撤去)	モルタル金隠下地 EP 塩ビ床	(撤去)	モルタル金隠下地 EP 既存のまま		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.600 2.600	なし なし	なし なし							
	現況	更衣室	カーペット モルタル下地	(撤去) (撤去)	木製 モルタル下地	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.600 2.600	なし なし	なし なし							カーテンレール、カーテン
	改修後	更衣室	カーペット モルタル下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 着色CL モルタル下地	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.600 2.600	なし なし	なし なし							
	現況	放逐室	カーペット モルタル下地	(撤去) (撤去)	木製 モルタル下地	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.600 2.600	なし なし	なし なし							カーテンレール、カーテン
	改修後	放逐室	カーペット モルタル下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 着色CL モルタル下地	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.600 2.600	なし なし	なし なし							
	現況	スタジオ	カーペット モルタル下地	(撤去) (撤去)	木製 モルタル下地	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.600 2.600	なし なし	なし なし							カーテンレール、カーテン
	改修後	スタジオ	カーペット モルタル下地	(撤去) (撤去)	木製 H=90 着色CL モルタル下地	(撤去)	モルタル金隠下地 EP		有孔石膏ボードt=9 VP LGS下地 化粧石膏ボードt=9.5	(撤去)	2.600 2.600	なし なし	なし なし							

中学校内部仕上表													
階	室名	床	幅木	壁	天井	天井高	柱型	梁型	備考	※特設なき裏りLGS地下新設			
1階	現況	多目的1F (男女共通)	長尺塩ビシート モルタル下地	ビニル巾木	化粧ケイカル板		70x70x100 E P LGS下地			2,400	なし	なし	
	改修後	多目的1F (男女共通)	既存のまま	既存のまま	既存のまま		既存のまま			2,400	なし	なし	
	現況	シャワー	ウレタン防水 モルタル下地	ウレタン防水 モルタル下地	化粧ケイカル板 LGS下地		70x70x100 E P LGS下地			2,400	なし	なし	
	改修後	シャワー	既存のまま	既存のまま	既存のまま		既存のまま			2,400	なし	なし	
2階	現況	図書室	パーケットリング モルタル下地 天然木化粧複合フローリングt=15 (塗装品)	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板t=5.5 OP 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	改修後	図書室	モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: シナ合板t=5.5 CL 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: 唐松羽目板t=12 CL ラワン合板t=9下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	現況	多目的教室	長尺塩ビシート モルタル下地 ビニル床シートt=2.0	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板t=5.5 OP 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,060	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	配管用PS、カーテンレール、カーテン
	改修後	理科室	モルタル下地 (既存)	木製 H=90 着色CL	上壁: ラワン合板t=5.5 指示クロス 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: シナ合板t=5.5 目隠しCL 石膏ボードt=12.5F下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,060	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	配管用PS、カーテンレール、カーテン
	現況	多目的教室	長尺塩ビシート t=2.0 モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	改修後	理科準備室	モルタル下地 (既存)	木製 H=90 着色CL	上壁: ラワン合板t=5.5 指示クロス 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: シナ合板t=5.5 目隠しCL 石膏ボードt=12.5F下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	現況	会議室	パーケットリング モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	改修後	P T A 会室	天然木化粧複合フローリングt=15 (塗装品) モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: シナ合板t=5.5 CL 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: 唐松羽目板t=12 CL ラワン合板t=9下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	現況	相談室	パーケットリング モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	改修後	相談室	天然木化粧複合フローリングt=15 (塗装品) モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: シナ合板t=5.5 CL 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: 唐松羽目板t=12 CL ラワン合板t=9下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	現況	特支CR	パーケットリング モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	配管用PS、カーテンレール、カーテン
	改修後	図工室	ビニル床シート t=2.0 モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: ラワン合板t=5.5 指示クロス 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: シナ合板t=5.5 目隠しCL 石膏ボードt=12.5F下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,050	石膏ボード t=12.5 EP モルタル金網下地 EP EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	配管用PS、カーテンレール、カーテン
3階	現況	第一音楽室	長尺塩ビシート モルタル下地 天然木化粧複合フローリングt=15 (塗装品)	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔シナ合板 OP シナ合板 OP LGS下地 (撤去)			2,770	有孔シナ合板 OP (撤去)	石膏ボード t=9.5 (撤去) EP 石膏ボード t=9.5	カーテンレール (壁付カーテンボックス)、カーテン
	改修後	音楽室	モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: ラワン合板t=5.5 指示クロス 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: シナ合板t=5.5 目隠しCL 石膏ボードt=12.5F下地		岩綿吸音板t=0.0 石膏ボードt=9.5下地張り LGS下地			2,770	壁と同じ 木組下地	石膏ボード t=9.5 (撤去) EP 石膏ボード t=9.5	カーテンレール (壁付カーテンボックス)、カーテン
	現況	音楽準備室	長尺塩ビシート t=2.0 モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL モルタル金網下地 (撤去)		有孔シナ合板 OP シナ合板 OP LGS下地 (撤去)			3,050	モルタル金網下地 EP	石膏ボード t=9.5 (撤去) EP モルタル金網下地 EP	カーテンレール、カーテン
	改修後	楽譜庫	天然木化粧複合フローリングt=15 (塗装品) モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: ラワン合板t=5.5 指示クロス 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: シナ合板t=5.5 目隠しCL 石膏ボードt=12.5F下地		化粧石膏ボード t=9.5 LGS下地			3,050	EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP	カーテンレール、カーテン
	現況	相談室	パーケットリング モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,050	モルタル金網下地 EP	石膏ボード t=9.5 (撤去) EP	カーテンレール、カーテン
	改修後	家庭科室	ビニル床シート t=2.0 モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: ラワン合板t=5.5 指示クロス 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: シナ合板t=5.5 目隠しCL 石膏ボードt=12.5F下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,050	EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP	カーテンレール、カーテン
	現況	CR(2)	長尺塩ビシート モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,060	モルタル金網下地 EP	モルタル金網下地 EP	
	改修後	憩いの間	天然木化粧複合フローリングt=15 (塗装品) モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: シナ合板t=5.5 CL 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: 唐松羽目板t=12 CL ラワン合板t=9下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,060	EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	現況	CR(3)	長尺塩ビシート モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,060	モルタル金網下地 EP	モルタル金網下地 EP	
	改修後	多目的教室	天然木化粧複合フローリングt=15 (塗装品) モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: シナ合板t=5.5 CL 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: 唐松羽目板t=12 CL ラワン合板t=9下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,060	EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	カーテンレール、カーテン
	現況	CR(4)	長尺塩ビシート モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			3,060	モルタル金網下地 EP	モルタル金網下地 EP	
	改修後	多目的教室	天然木化粧複合フローリングt=15 (塗装品) モルタル下地 (高さ調整)	木製 H=90 着色CL	上壁: シナ合板t=5.5 CL 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: 唐松羽目板t=12 CL ラワン合板t=9下地		吸音化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地			3,060	EP (塗替)	モルタル金網下地 EP モルタル金網下地 EP 既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	配管用PS、カーテンレール、カーテン
共通	現況	廊下	長尺塩ビシート モルタル下地	木製 H=90 (撤去)	ラワン合板 t=5.5 + CL 木組下地 (撤去)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			2,600	モルタル金網下地 EP	モルタル金網下地 EP	
	改修後	廊下	ビニル床シート t=2.0 モルタル下地 (既存)	木製 H=90 着色CL	上壁: シナ合板t=5.5 CL 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: 唐松羽目板t=12 CL ラワン合板t=9下地		化粧石膏ボード t=9.5 LGS下地			2,500	EP (塗替)	既存下地調整のうえ印塗替 (塗替)	
	現況	東・西階段 (各階)	長尺塩ビシート モルタル下地	EP モルタル金網下地 (撤去)	EP モルタル金網下地 (撤去)		モルタル金網下地 LGS下地 (撤去)	3階: 化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地 (撤去)		2,600	なし	なし	
	改修後	東・西階段 (各階)	ビニル床シート t=2.0 モルタル下地 (既存)	EP モルタル金網下地 (既存)	既存壁下地処理のうえEP塗替替え (塗替)		既存壁下地処理のうえ化粧石膏ボードt=9.5 EP塗替替え (塗替)	LGS下地		2,600	なし	なし	
	現況	便所 (男女共通)	長尺塩ビシート モルタル下地	ビニル巾木	化粧ケイカル板		ケイカル板 t=6 EP LGS下地			2,680	なし	なし	
	改修後	便所 (男女共通)	既存のまま (一部補修)	既存のまま	既存のまま		既存のまま (一部張替ケイカル板t=6 EP)			2,680	なし	なし	旧便器の洋式化
	現況	水呑み場	人研ぎ床 モルタル下地	人研ぎ巾木H=150 (撤去)	EP モルタル下地 (既存)		有孔石膏ボード t=9 VP LGS下地 (撤去)			2,600	EP モルタル金網下地	なし	
	改修後	水呑み場	ビニル床シート t=2.0 (表面防滑仕様品) モルタル下地 (高さ調整)	ステンレス板 t=2.0 (壁仕上材に貼り付け)	既存壁下地処理のうえEP塗替替え (塗替)		化粧石膏ボード t=9.5 LGS下地 (既存)			2,510	既存壁下地処理のうえ EP塗替替え	なし	
新設	E Vホール	ビニル床シート t=2.0 モルタル下地	木製 H=90 着色CL	上壁: シナ合板t=5.5 CL 石膏ボードt=12.5F下地 壁壁: 唐松羽目板t=12 CL ラワン合板t=9下地		化粧石膏ボード t=9.5 LGS下地			2,500	なし	なし		

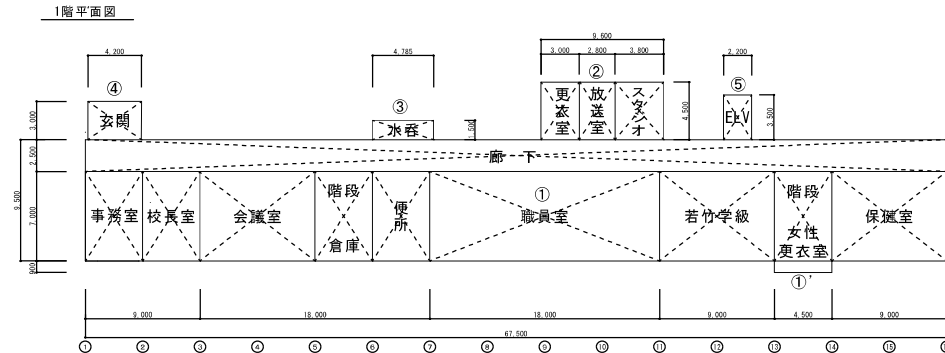
3階平面図



2階平面図

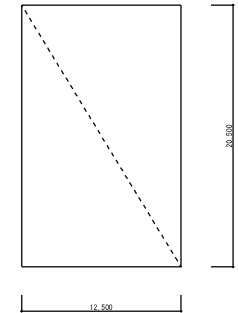


1階平面図

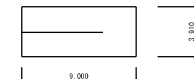


南校舎面積表

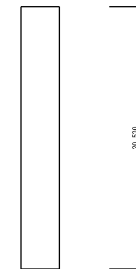
階	番号	計算式		面積 (㎡)	摘要
		L	W		
3階	⑨	67.50	9.50	641.25	本棟
	⑩	4.785	1.50	7.18	水呑
	⑪	2.20	3.50	7.70	エレベーター
3階延べ床面積計				656.13	
2階	⑥	67.50	9.50	641.25	本棟
	⑦	4.785	1.50	7.18	水呑
	⑧	2.20	3.50	7.70	エレベーター
2階延べ床面積計				656.13	
1階	①	67.50	9.50	641.25	本棟
	②	9.60	4.50	43.20	更衣室・放送室・スタジオ
	③	4.785	1.50	7.18	水呑
	④	4.20	3.00	12.60	玄関
	⑤	2.20	3.50	7.70	エレベーター
	①'	4.50	0.90	4.05	女性更衣室
1階延べ床面積計				715.98	
総延べ面積計				2028.24	



昇降口 S=1/200



スロープ S=1/200



渡り廊下B S=1/300

昇降口・スロープ面積表

	計算式		面積 (㎡)	摘要
	L	W		
昇降口	12.50	20.50	256.25	
スロープ	3.91	9.00	35.19	
渡り廊下B	20.53	3.00	61.59	

南校舎教室別面積表 (改修後)

階	室名	計算式		面積 (㎡)	計 (㎡)
		L	W		
3階	音楽室	9.50	9.00	85.50	656.13
	楽器庫	7.00	9.00	63.00	
	階段	7.00	4.50	31.50	
	便所	7.00	4.50	31.50	
	多目的教室	7.00	18.00	126.00	
	憩いの間	7.00	9.00	63.00	
	階段	7.00	4.50	31.50	
	家庭科室	9.50	9.00	85.50	
	水呑	4.785	1.50	7.18	
	廊下	2.50	49.50	123.75	
	エレベーター	3.50	2.20	7.70	
2階	図書室	9.50	18.00	171.00	656.13
	階段	7.00	4.50	31.50	
	便所	7.00	4.50	31.50	
	理科室	7.00	11.25	78.75	
	理科準備室	7.00	6.75	47.25	
	相談室+PTA会室	7.00	9.00	63.00	
	階段	7.00	4.50	31.50	
	図工室	7.00	9.00	63.00	
	水呑	4.785	1.50	7.18	
	廊下	2.50	49.50	123.75	
	エレベーター	3.50	2.20	7.70	
1階	事務室	7.00	4.50	31.50	715.98
	校長室	7.00	4.50	31.50	
	会議室	9.00	7.00	63.00	
	階段	7.00	4.50	31.50	
	便所	7.00	4.50	31.50	
	職員室	7.00	18.00	126.00	
	若竹学級	7.00	9.00	63.00	
	階段(女性更衣室)	7.90	4.50	35.55	
	保健室	7.00	9.00	63.00	
	スタジオ	4.50	3.80	17.10	
	放送室	4.50	2.80	12.60	
	更衣室	4.50	3.00	13.50	
	水呑	4.785	1.50	7.18	
	玄関	3.00	4.20	12.60	
廊下	2.50	67.50	168.75		
エレベーター	3.50	2.20	7.70		



株式会社 竹村建築設計事務所
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

事務所登録 長野県知事登録 (長野) ○第02150号
 菅光寺顧問建築士
 一級建築士登録 第251360号 竹村利之

PROJECTOR

JOB MANAGER

DRAFTSMAN

DATE

R5.8.17

発注図

JOB NAME

国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改築建築工事

SHEET NAME

面積表 (改修後)

SCALE

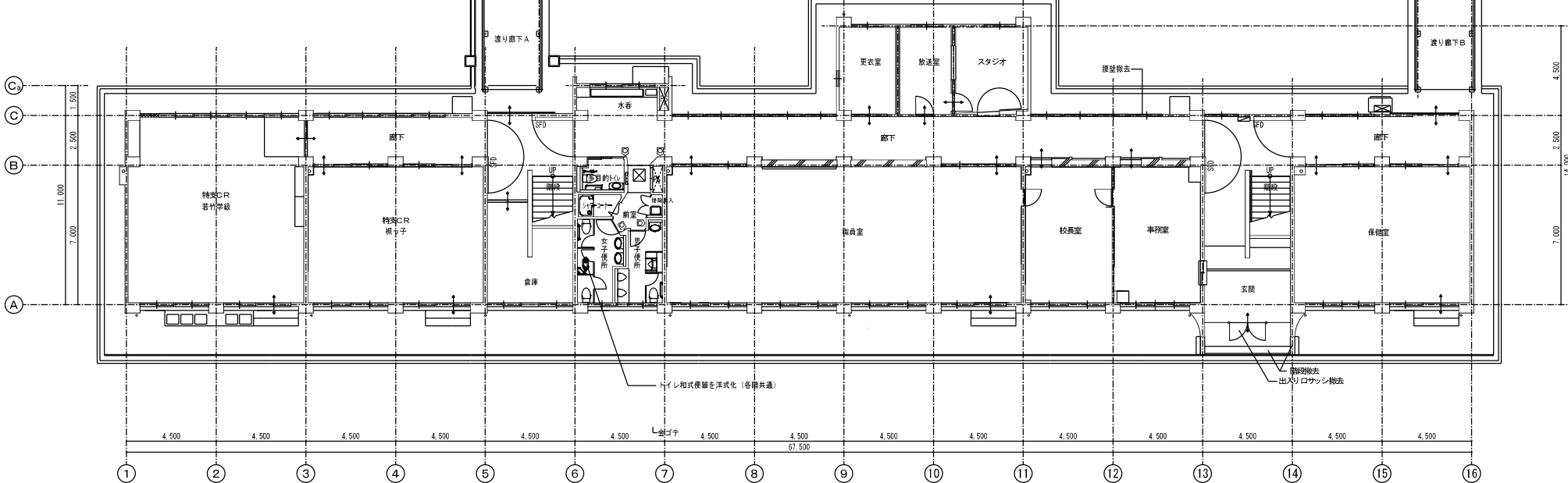
A1 S=1/200
A3 S=1/400

SHEET NO.

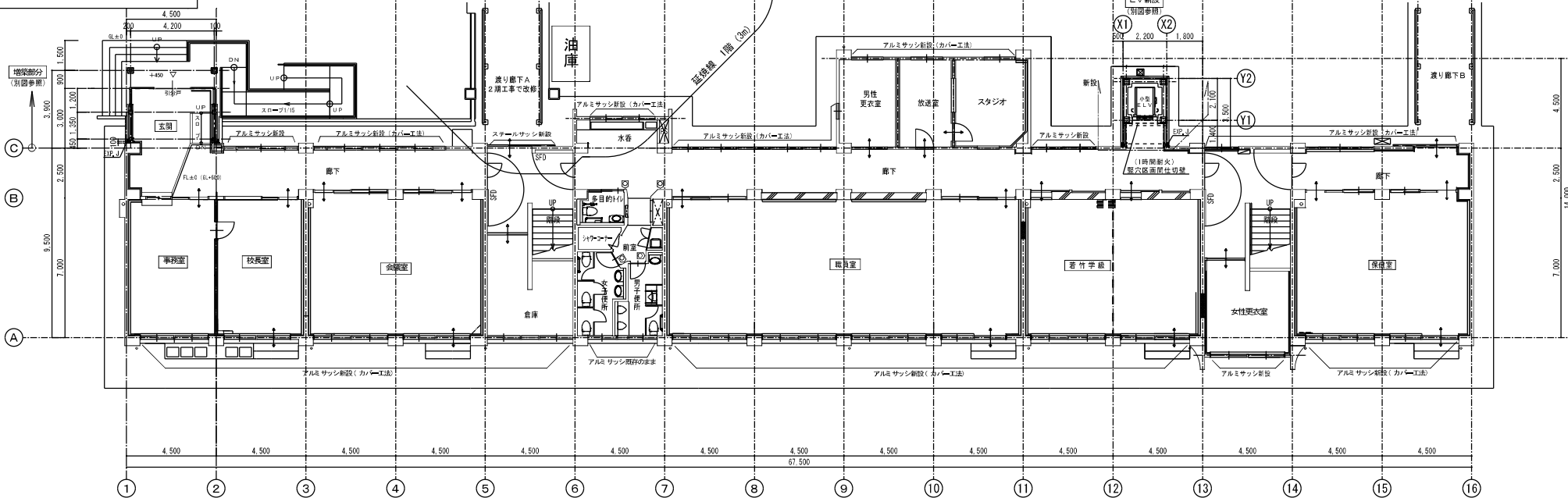
A-05

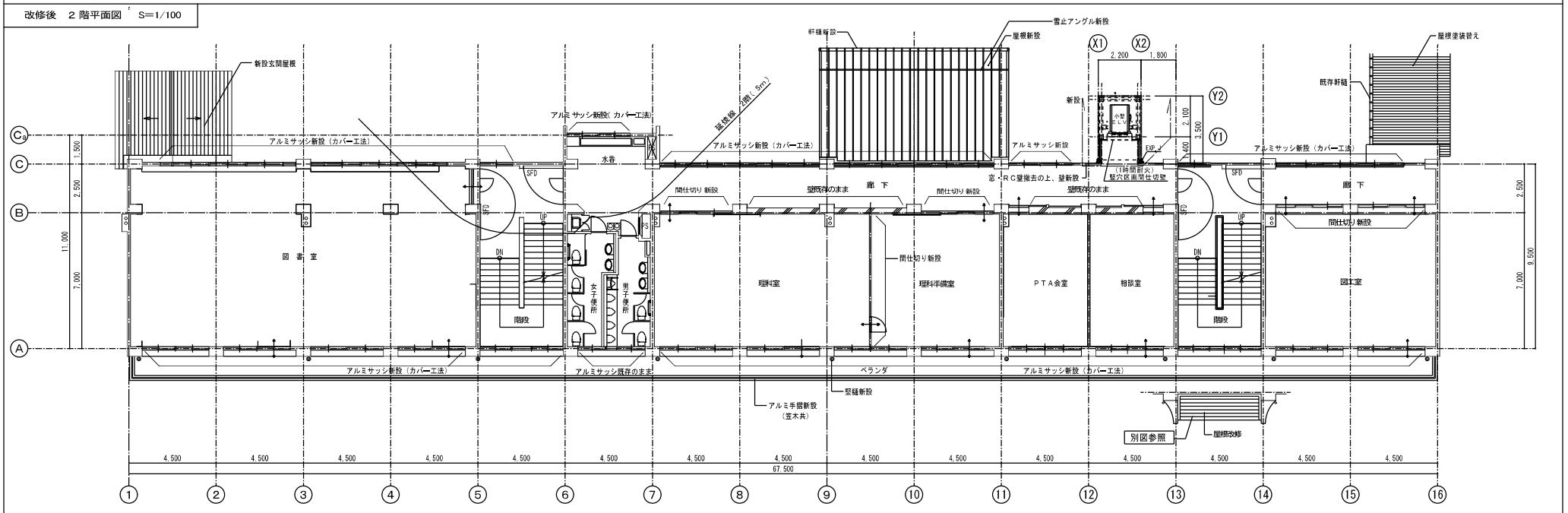
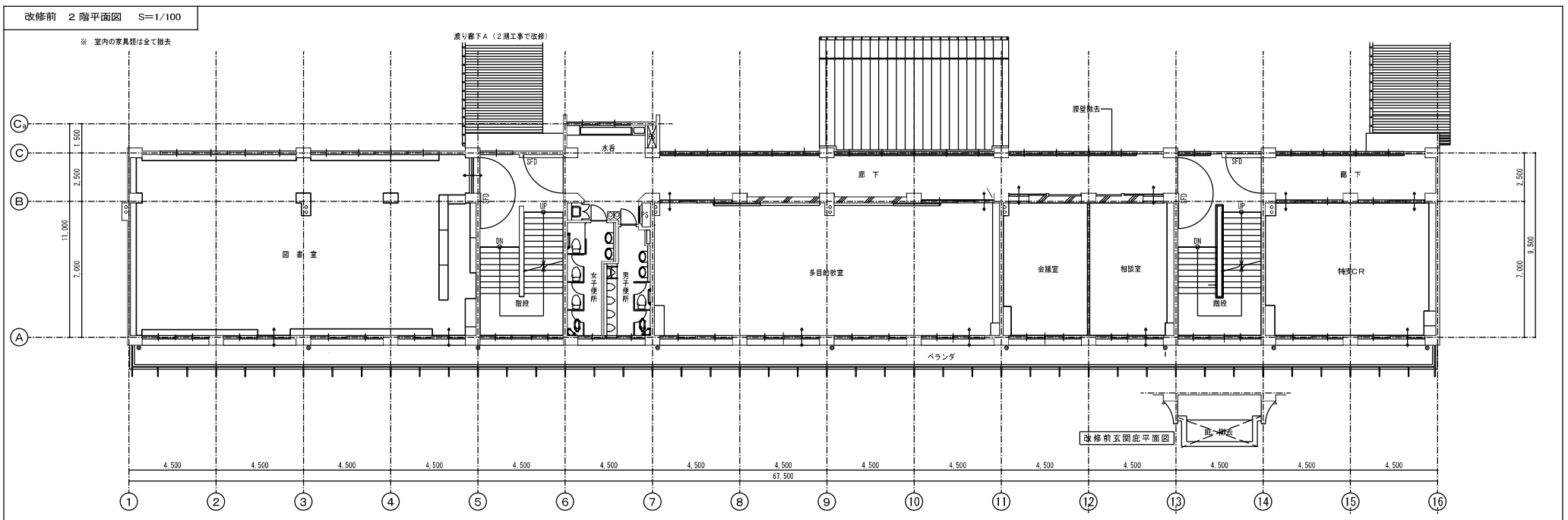
改修前 1階平面図 S=1/100

※ 室内の家具類は全て除去



改修後 1階平面図 S=1/100

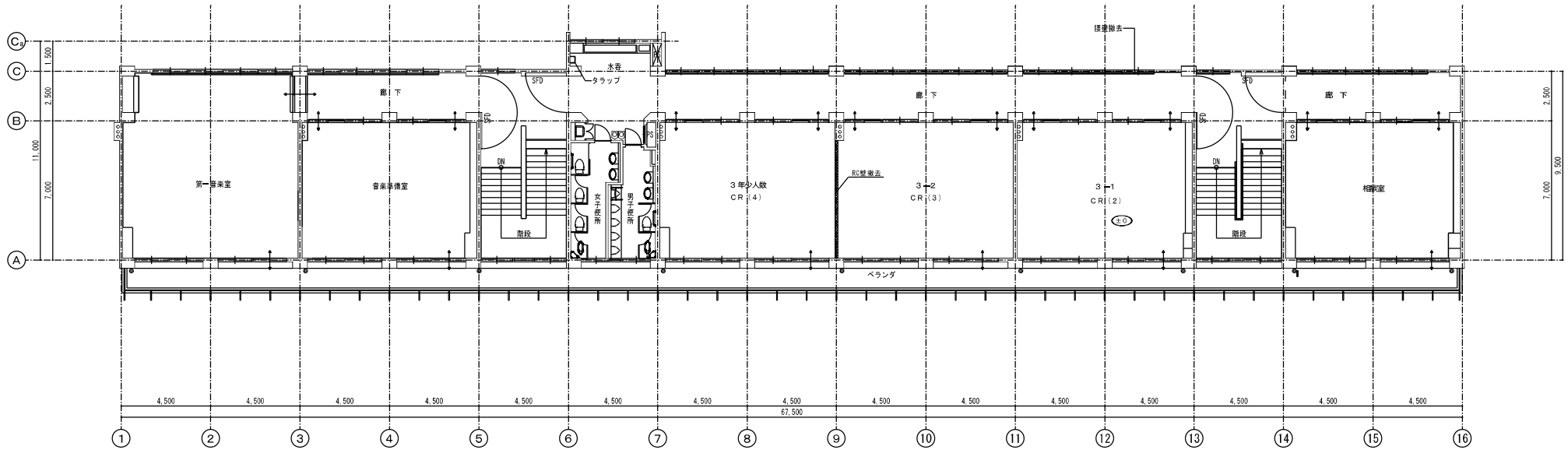




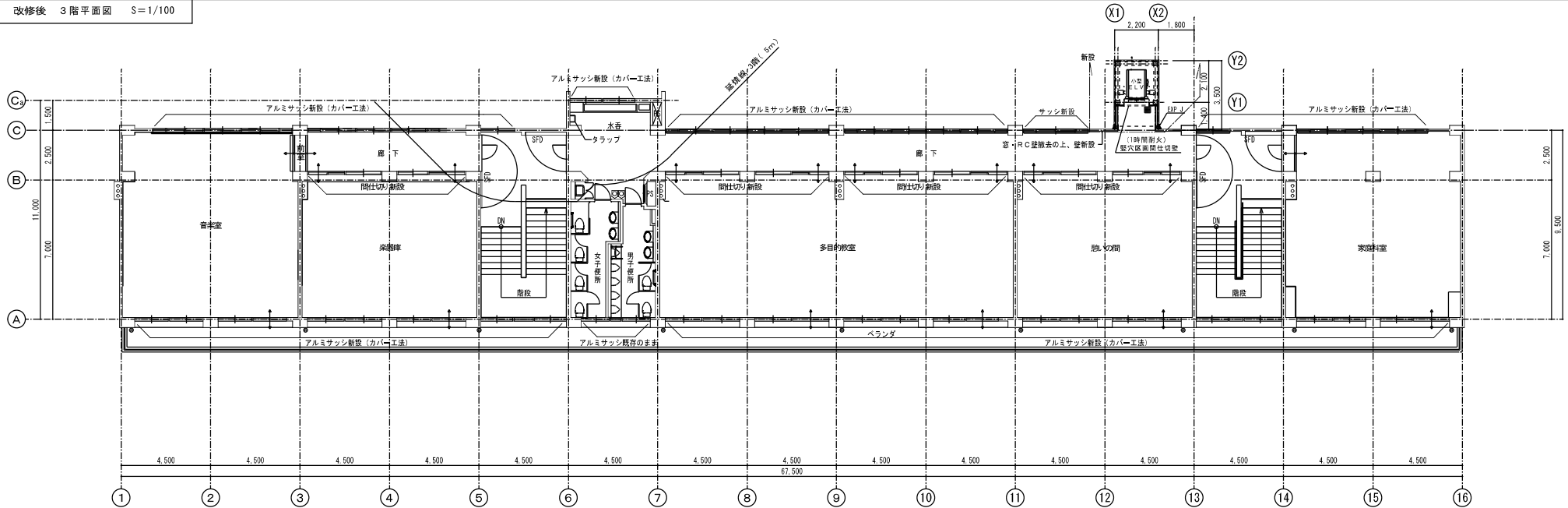
 株式会社 竹村建築設計事務所 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981	事務所登録 長野県知事登録 (長野) ○82150号 香光寺顧問建築士 一級建築士登録 第251360号 竹村利之	PROJECTOR	JOB MANAGER	DRAFTSMAN	DATE	JOB NAME	SCALE	SHEET NO.
					R5.8.17	国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事	A1 S=1/100 A3 S=1/200	A-07
						SHEET NAME	2階平面図 (改修前・改修後)	

改修前 3階平面図 S=1/100

※ 室内の家具類は全て除去



改修後 3階平面図 S=1/100



株式会社 竹村建築設計事務所
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

事務所登録 長野県知事登録 (長野) ○第82150号
 普光寺顧問建築士
 一級建築士登録 第251360号 竹村 利之

PROJECTOR

JOB MANAGER

DRAFTSMAN

DATE

R5. 8. 17

発注図

JOB NAME

国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事

SHEET NAME

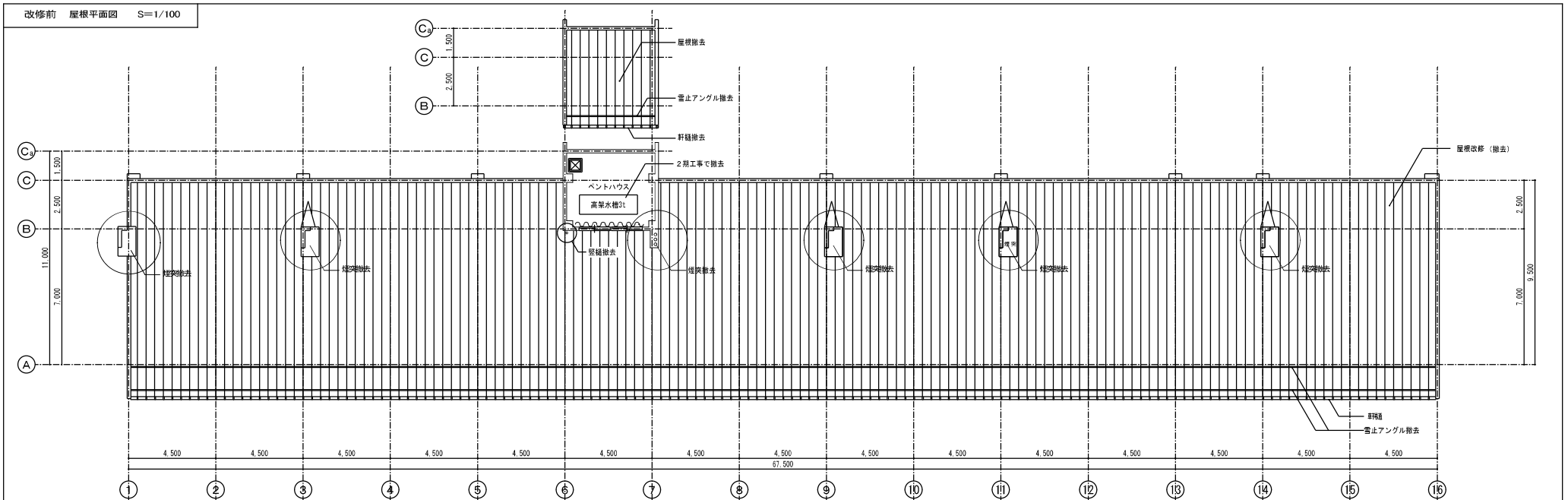
3階平面図 (改修前・改修後)

SCALE

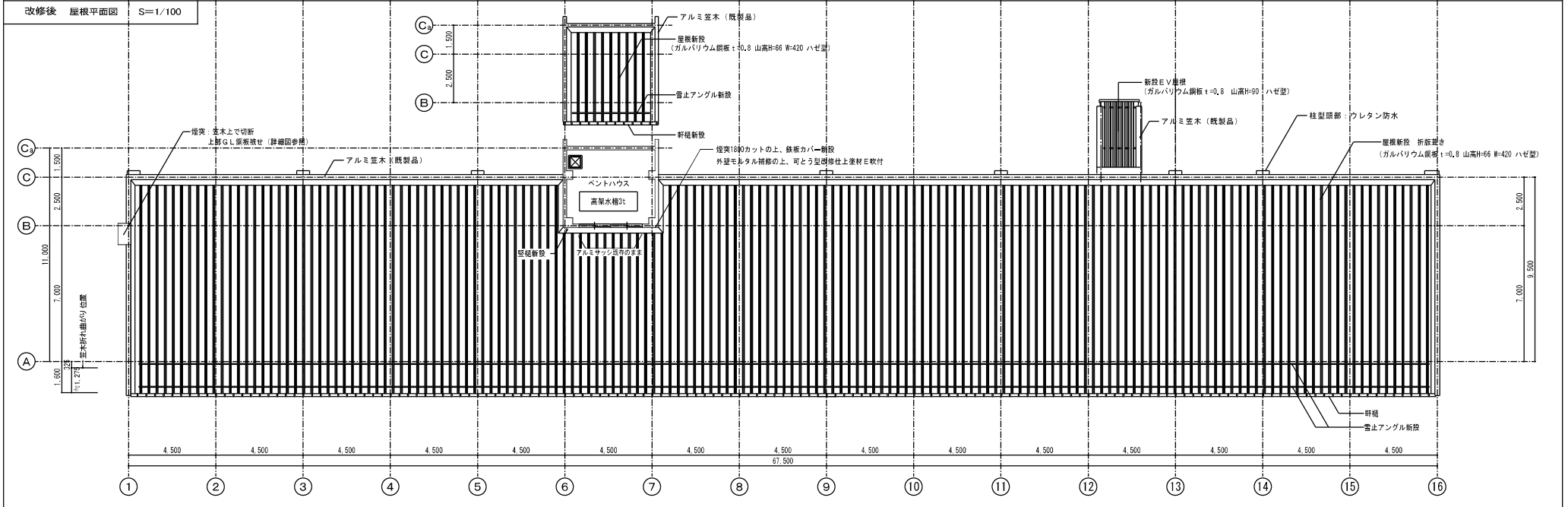
A1 S=1/100
 A3 S=1/200

SHEET NO.

A-08



※アスベスト含有調査必要 煙突6ヶ所 (カボスタック115φ)



株式会社 **竹村建築設計事務所**
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

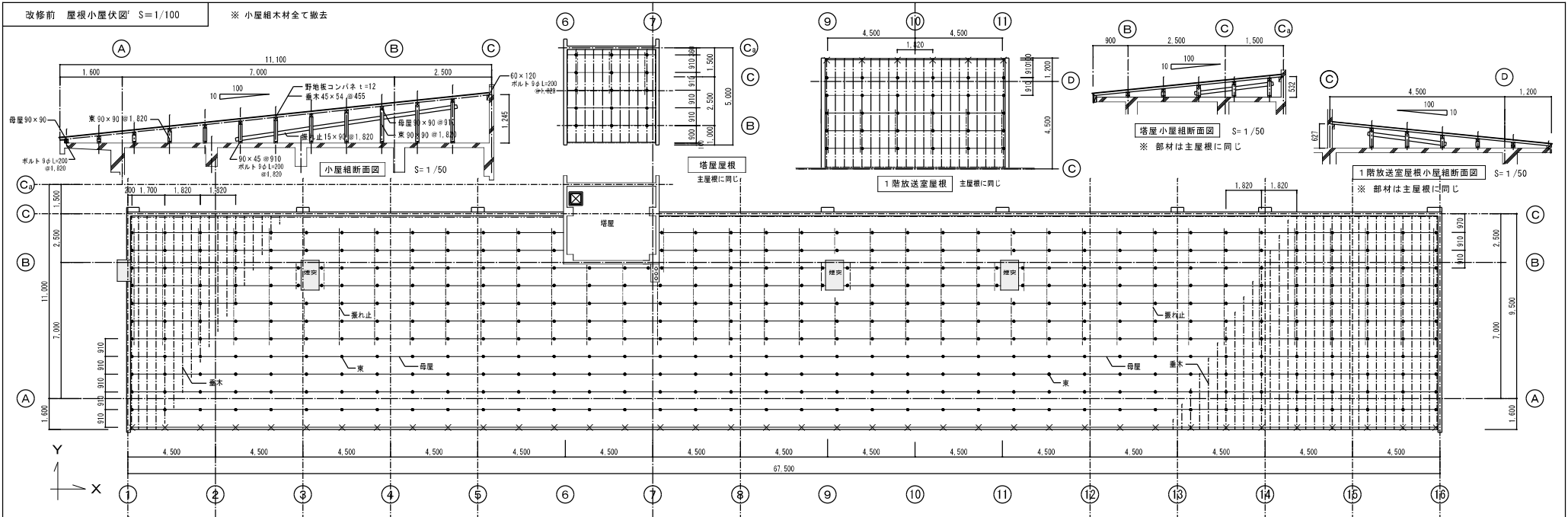
事務所登録 長野県知事登録 (長野) O第82150号
 新 光 寺 昭 間 建 築 士
 一級建築士登録 第251360号 竹村利之

PROJECTOR JOB MANAGER DRAFTSMAN DATE
 R5.8.17
 発注図

JOB NAME SHEET NAME
 国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事
 屋根状図 (改修前・改修後)

SCALE
 A1 S=1/100
 A3 S=1/200

SHEET NO.
 A-09



株式会社 竹村建築設計事務所
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

事務所登録 長野県知事登録 (長野) ○ 第 82150 号
 造 光 寺 副 間 建 築 士
 一 級 建 築 士 登 録 第 251360 号 竹 村 利 之

PROJECTOR JOB MANAGER DRAFTSMAN DATE R5.8.17 発注図

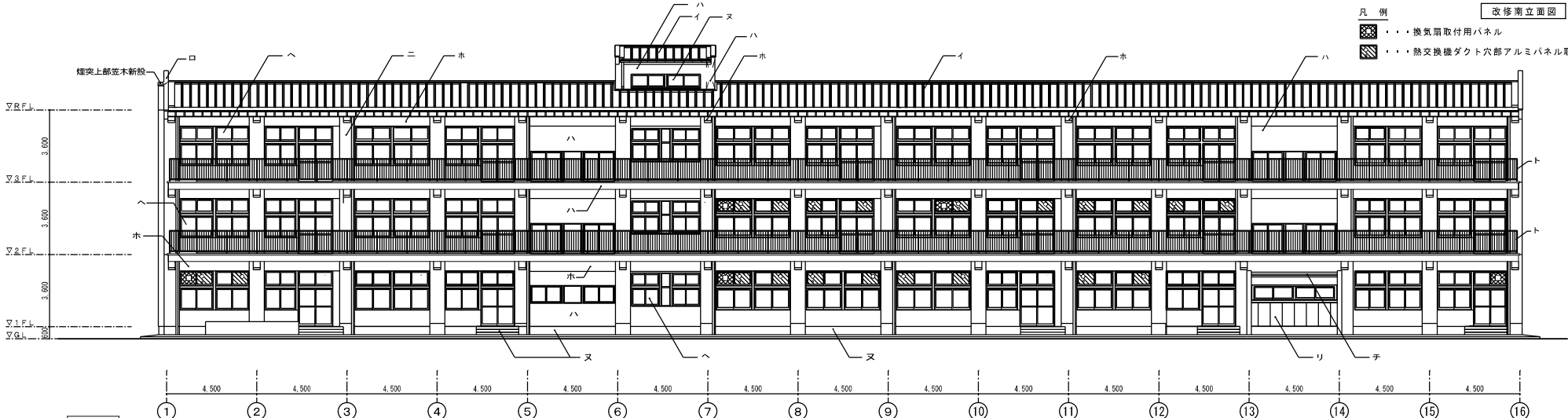
JOB NAME 国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事
 SHEET NAME 屋根小屋伏図 (改修前・改修後)

SCALE A1 S=1/100 1/50 A3 S=1/200 1/100 SHEET NO. A-10

既存南立面図



改修南立面図



凡例
 ■■■ 換気取付用パネル
 ■■■ 熱交換機ダクト穴部アルミパネル取付

仕上凡例

記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
イ	改修前 屋根：長尺カラー鉄板#28瓦葺き アスファルトルーフィング22kg/巻品、野地板コンパネ t=12、木造小屋組、雪止めアングル L=50×50×4 (全て撤去) 改修後 屋根：折板葺き (ガルバリウム鋼板 t=0.8 山高H=66 W=420 ハゼ型)、鉄骨下地・野地板無し、雪止めのアングル L=50×50×4 (垂鉛メッキ品)	ホ	改修前 梁型：防水型難燃塗材E吹付 (モルタル塗り壁浮き部分撤去) 改修後 梁型：既存壁下地処理のうえ可とう型改修仕上塗材E吹付、(クラック、欠損部、浮き、剥がれ部補修)	リ	改修前 玄関ステンレス開き戸 (撤去) 改修後 新設壁：A.L.C 厚 t=100可とう型改修仕上塗材E吹付
ロ	改修前 窓木：カラー板巻 (下地共全て撤去) 改修後 窓木：アルミ製窓木新設 (既製品) 一部アルミ板曲加工 (①通り煙突撤去部)	ハ	改修前 外壁：防水型難燃塗材E吹付 (モルタル塗り壁浮き部分撤去) 改修後 外壁：既存壁下地処理のうえ可とう型改修仕上塗材E吹付、(クラック、欠損部、浮き、剥がれ部補修)	又	改修後 コック→打敷し面：撥水剤吹付
ハ	改修前 柱型：防水型難燃塗材E吹付 モルタル塗り壁浮き部分撤去 改修後 柱型：既存壁下地処理のうえ可とう型改修仕上塗材E吹付、(クラック、欠損部、浮き、剥がれ部補修) 柱型頭部：ウレタン防水	ト	改修前 鋼骨製手箱 (全て撤去) 改修後 アルミ製手箱新設 支柱脚部窓木新設 (アルミ既製品)	カ	改修後 煙突：撤去
ニ	改修前 柱型：防水型難燃塗材E吹付 モルタル塗り壁浮き部分撤去 改修後 柱型：既存壁下地処理のうえ可とう型改修仕上塗材E吹付、(クラック、欠損部、浮き、剥がれ部補修) 柱型頭部：ウレタン防水	チ	改修前 庇：モルタル下地ウレタン防水 (仕上げ材撤去) 改修後 庇：カラーガルバリウム鋼板 t=0.5-文字葺		



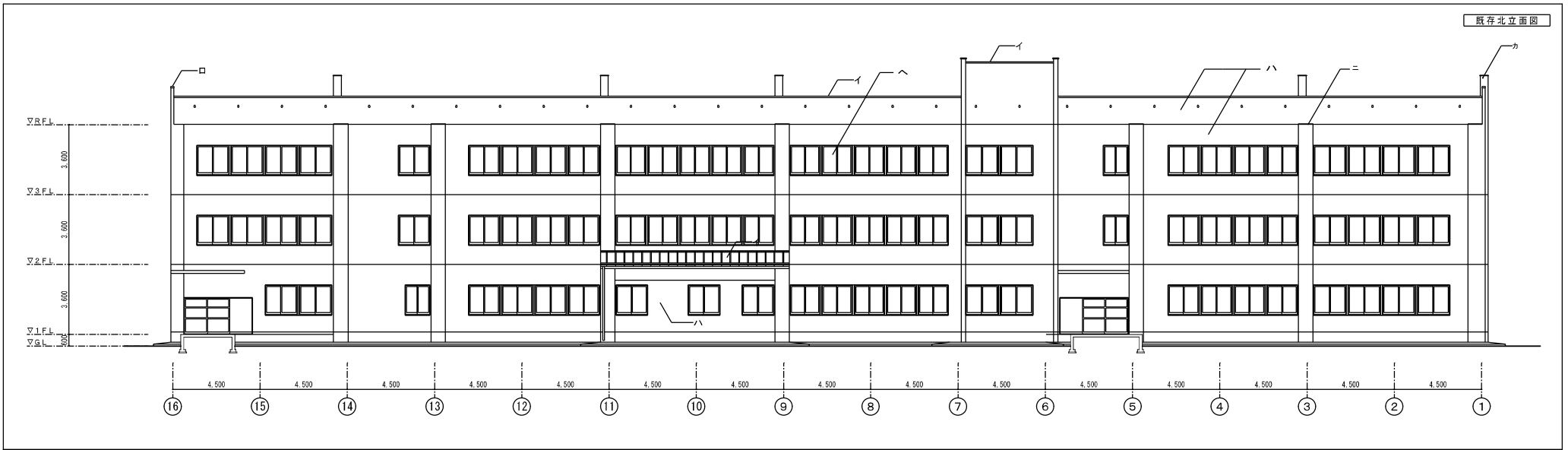
株式会社 竹村建築設計事務所
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

事務所登録 長野県知事登録 (長野) ○第82150号
 当光寺顧問建築士
 一級建築士登録 第251360号 竹村利之

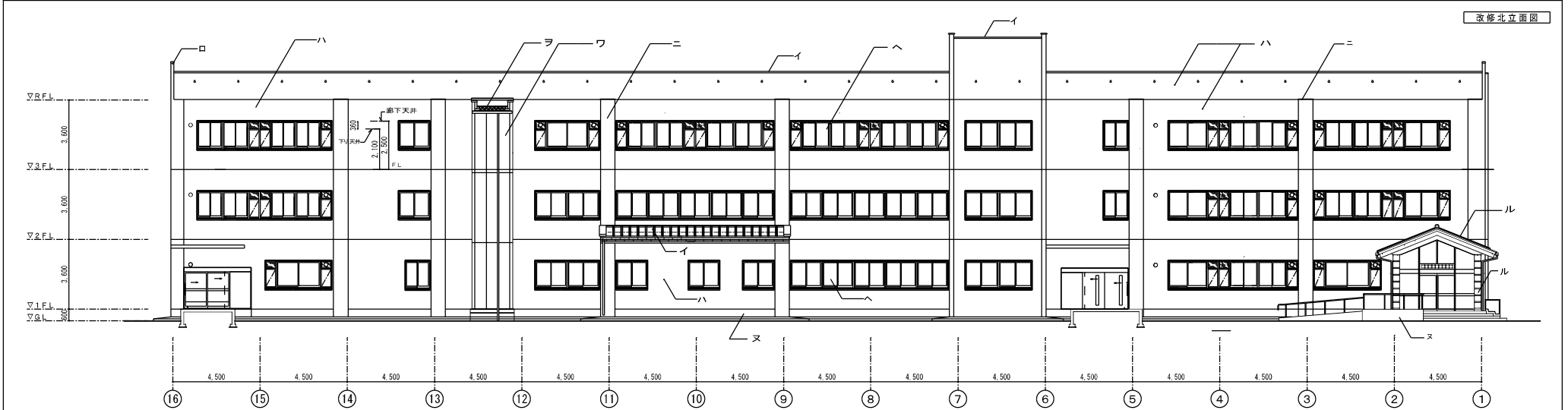
PROJECTOR JOB MANAGER DRAFTSMAN DATE
 R5.8.17
 発注図

JOB NAME SHEET NAME
 国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事
 南立面図

SCALE SHEET NO.
 A1 S=1/100 A-11
 A3 S=1/200



既存北立面図



改修北立面図

仕上凡例

記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
イ	改修前 屋根：長尺カラー鉄板#20瓦葺き アスファルトルーフィング22kg/巻品、野地板コンパネt=12、木造小屋組、雪止めのアングルL=50×50×4 (全て撤去) 改修後 屋根：折板葺き (ガルバリウム鋼板t=0.8 山高H=66 W=420 ハゼ型)、鉄骨下地・野地板無し、雪止めのアングルL=50×50×4 (亜鉛メッキ品)	ホ	改修前 梁型 防水型遮層塗材E吹付 (モルタル塗り壁浮き部分撤去) 改修後 梁型 既存塗膜下地処理のうえ可とう型改修仕上塗材E吹付。(クラック、欠損部、浮き、剥がれ部補修) 改修前 アルミサッシ(撤去) 改修後 アルミサッシ改修(カバー工法)一部新設	ヌ	改修後 コンクリート打直し面：撥水剤吹付
ロ	改修前 笠木：カラー鉄板巻(下地共全て撤去) 改修後 笠木：アルミ製笠木新設(既製品)一部アルミ板曲加工(①通り棟突撤去部)	ハ	改修前 外壁：防水型遮層塗材E吹付 (モルタル塗り壁浮き部分撤去) 改修後 外壁：既存塗膜下地処理のうえ可とう型改修仕上塗材E吹付。(クラック、欠損部、浮き、剥がれ部補修)	ル	新設 玄関屋根：ガルバリウム鋼板t=0.4段葺き(裏貼り断熱材付)耐火野地板t=25下地 破風板：ガルバリウム鋼板t=0.4耐火野地板t=25下地 柱：唐松集成材 木材保護塗料塗り
ニ	改修前 柱型：防水型遮層塗材E吹付 モルタル塗り壁浮き部分撤去 改修後 柱型：既存塗膜下地処理のうえ可とう型改修仕上塗材E吹付。(クラック、欠損部、浮き、剥がれ部補修) 柱型頂部：ウレタン防水	ワ	新設 E.V. 屋根：折板葺きガルバリウム鋼板t=0.8 山高H=90 ハゼ式	カ	改修後 煙突：撤去



株式会社 竹村建築設計事務所
 長野市大字北長池 96-1 TEL 026(244)2951 FAX 026(244)2981

事務所登録 長野県知事登録(長野) 〇第82150号
 専光寺顧問建築士
 一級建築士登録 第251360号 竹村利之

PROJECTOR	JOB MANAGER	DRAFTSMAN	DATE	JOB NAME
			R5.8.17	国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事
			発注図	SHEET NAME
				北立面図

国補 若槻小学校 南校舎外長寿命化改修建築工事
 SCALE A1 S=1/100 A3 S=1/200
 SHEET NO. A-12